

第5次総合計画

第3期実施計画

平成30年度～平成32年度

平成30年4月

河内長野市

第3期実施計画の概要

●実施計画の目的

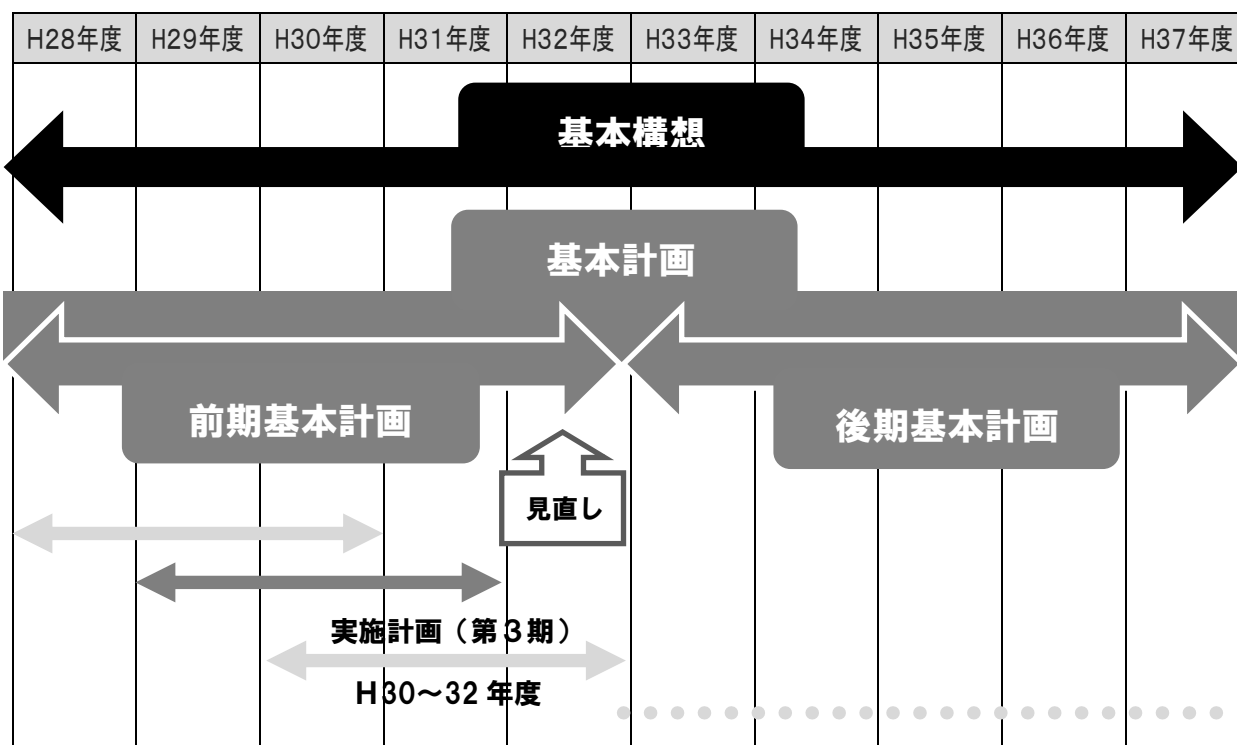
第5次総合計画「基本計画」（まち・ひと・しごと創生総合戦略含む）に基づく施策を展開するにあたり、事業の計画的かつ効果的な執行を図るために策定するものです。

●実施計画の役割

「実施計画」は、「基本計画」の各施策に示す「10年後のめざす姿」を実現するため、「住みよさ指標」の達成に必要となる主な事業等について、年次計画的に明らかにするものです。

●総合計画の構成及び実施計画の期間

総合計画は、「基本構想」、「基本計画（地域別計画含む）」及び「実施計画」により構成します。
なお、「実施計画」の期間は3年間（第3期は平成30年度～32年度）とします。



●第3期実施計画の構成

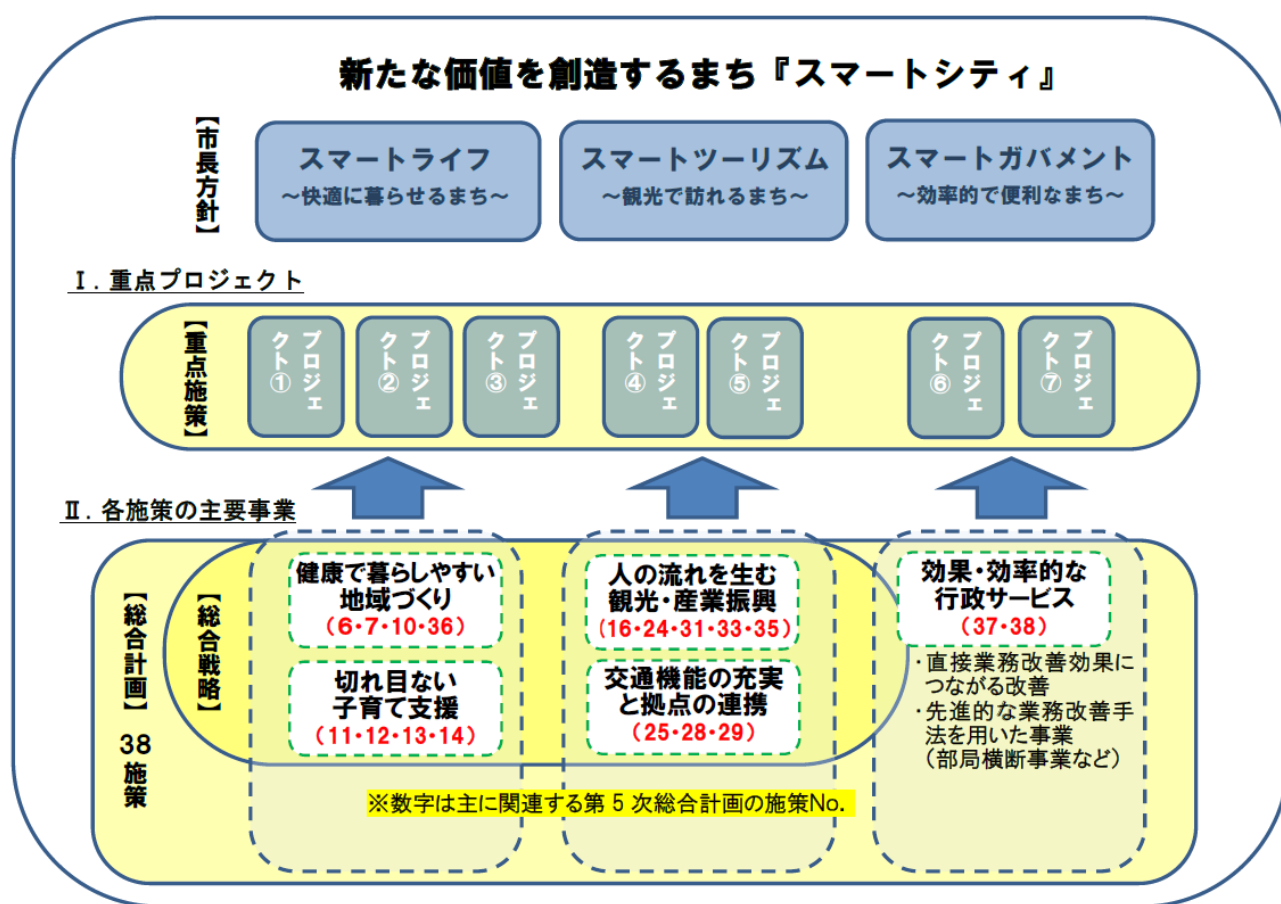
I. 重点プロジェクト

第5次総合計画、総合戦略及び市長の方針（スマートシティ）を推進するため、総合計画前期基本計画に掲載する38施策の達成度等の評価結果等を踏まえ、重点的に資源を投資して実施する事業、施策横断的に実施する事業について掲載します。

II. 各施策の主要事業

総合計画前期基本計画に掲載する各施策の主な取り組みを具体的に実行するため、主に平成30年度において実施する主要な事業について、施策体系別に取りまとめ、掲載します。

※重点プロジェクトを構成する各事業は、各施策の主要事業にも含めて掲載します。



【第3期実施計画の施策体系】

I. 重点プロジェクト

<表の見方>

「スマートシティ」を実現するための3つの柱である「スマートライフ」、「スマートツーリズム」、「スマートガバメント」ごとに、重点プロジェクトを策定し、その概要について記載しています。

平成31・32年度計画については、予定であり確定したものではありません。

プロジェクト スマートライフ～快適に暮らせるまち～

No. 1 健康で暮らしやすい地域づくりプロジェクト(地域まちづくり)

事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)				平成31年度 平成32年度		プロジェクト概要
	事業費	一般財源	経常経費	ハード			
1 地域コミュニティ施策の推進	■大学連携によるまちづくり コーディネート委託料 3,000千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金) 1,500千円 →施策No.36-3				委託料	委託料	重点プロジェクトとして新規事業の実施、または事業の充実のために予算配分した事業費について記載しています。 (単位：千円)
自治協働課	3,000	1,500	1,500	0			
2 生活支援体制の整備	■地域支援事業初動支援補助 300千円×3団体=900千円 【特定財源】国(地域支援事業交付金他)726千円 →施策No.7-5				支援補助	支援補助	
いきいき高齢・福祉課	900	174	174	0			【概要】 小学校区を地域の基本単位とし、地域で活動する住民・各種団体の連携促進及び新たな担い手の創出を通じ、各分野における活動の充実を図る。また、地域まちづくり協議会を中心とした多様な担い手のネットワークの強化を進め、分野を横断し、一体となったまちづくりを推進する。 【内容】
認知症地域支援	■認知症地域支援推進員委託料 5,500千円×0.2×3ヶ所=3,300千円 【特定財源】国(地域支援事業交付金)				委託料	委託料	

プロジェクトを具体化する手段として、事業を掲載しています。

「Ⅱ. 各施策の主要事業」において当該事業が掲載されている箇所を示しています。

(例) 施策 No. 36→施策 No. 36「協働の推進と地域コミュニティの活性化」：平成30年度主要事業の3

プロジェクト		スマートライフ～快適に暮らせるまち～									
No. 1		健康で暮らしやすい地域づくりプロジェクト(地域まちづくり)									
	事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)					平成31年度	平成32年度	プロジェクト概要		
		平成30年度									
		事業費	一般財源	経常経費	ハード						
1	地域コミュニティ 施策の推進	■大学連携によるまちづくり コーディネート委託料 3,000千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金) 1,500千円 →施策No.36-3				委託料	委託料		【概要】 小学校区を地域の基本単位とし、地域で活動する住民・各種団体の連携促進及び新たな担い手の創出を通じ、各分野における活動の充実を図る。また、地域まちづくり協議会を中心とした多様な担い手のネットワークの強化を進め、分野を横断し、一体となったまちづくりを推進する。 【内容】 基幹事業1.『介護予防を含む多世代の健康づくり』 取組①:地域の健康づくりの推進 地域まちづくり協議会と健康づくり推進員の連携を促進し、ウォーキングや体操などを中心とした地域での主体的な健康づくりを推進する。 基幹事業2.『子育て支援を含む多様な支え合いの仕組みづくり』 取組①:多様な主体による居場所づくり 拠点整備からサロン活動等への継続的な支援により、多様な主体による居場所づくり活動の創出・充実を図る。 取組②:持続可能な生活支援の構築 「協議体」運営事業と地域まちづくり協議会の取り組みの連携を促進し、実費程度の収益を得ながら、持続的に地域で支え合う生活支援活動の創出を図る。 【推進体制】 地域:『地域まちづくり協議会を中心とした多様な主体によるネットワークの形成』 ・小学校区を地域の基本単位とし、地域で活動する住民や各種団体が協力・連携し、一体となったまちづくりを推進できるよう、地域まちづくり協議会を中心とした多様な主体によるネットワークの形成を促進する。 ・各団体の役割の整理や、事業の集約、団体の統廃合等を含めた検討を行い、人口減少・高齢化が進むなか、地域が持続的に活動できる体制づくり・仕組みづくりにつなげる。 行政:『南花台スマートエイジング事業の地域拡大及び連携推進チームの設置』 ・南花台スマートエイジング事業の周辺地域との連携を促進するとともに、モデル校区を設定し、同事業のノウハウを生かした分野横断・同時多発的なまちづくりを推進する。 ・地域活動をコーディネートする人材の充実を図るとともに、モデル校区において、庁内各課及び各分野のコーディネーターによる連携推進チームを設置し、分野横断的なまちづくりについて情報共有・研究を行い、各分野の連携促進を図る。		
	自治協働課	3,000	1,500	1,500	0						
2	生活支援体制の 整備	■地域支援事業初動支援補助 300千円×3団体=900千円 【特定財源】国(地域支援事業交付金他)726千円 →施策No.7-5				支援補助	支援補助				
	いきいき高齢・福祉課	900	174	174	0						
3	認知症地域支援 推進員事業	■認知症地域支援推進員委託料 5,500千円×0.2×3ヶ所=3,300千円 【特定財源】国(地域支援事業交付金他)2,664千円 →施策No.7-2				委託料	委託料				
	いきいき高齢・福祉課	3,300	636	636	0						
4	地域での健康づ くり事業の推進	■健康運動指導士謝礼 15千円×7回=105千円 →施策No.10-3				謝礼	謝礼				
	健康推進課	105	105	105	0						
5	医療用ウィッグ への助成	■ウィッグ購入助成金 10千円×10人=100千円 →施策No.10-1				助成金	助成金				
	健康推進課	100	100	100	0						
6	空き家の有効活 用の促進	■空家活用拠点 整備補助金(2/3補助) 1,000千円×2団体=2,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)1,000千円、基金(長寿ふれあい基金)1,000千円 →施策No.26-1				補助金	補助金				
	都市創生課	2,000	0	0	0						
7	高齢者の公共交 通利用促進	■市内タクシー等割引クーポン にかかる負担金 1千円×17,000人=17,000千円 ■印刷製本費 1,200千円 ■役務費 1,411千円 【特定財源】基金(長寿ふれあい基金) 19,611千円 →施策No.29-3				負担金、 印刷製本 費、役務 費	負担金、 印刷製本 費、役務 費				
	都市創生課	19,611	0	0	0						
8	都市公園の整備	■健康器具設置工事費 1,000千円×3基=3,000千円 【特定財源】基金(長寿ふれあい基金) 3,000千円 →施策No.27-1				工事費	工事費				
	公園河川課	3,000	0	0	0						
平成30年度計		32,016	2,515	2,515	0						

プロジェクト		スマートライフ～快適に暮らせるまち～							
No. 2		健康で暮らしやすい地域づくりプロジェクト(防災力向上)							
	事業名	年度計画(事業費)					平成31年度	平成32年度	プロジェクト概要
		平成30年度							
	(予算担当課)	事業費	一般財源	経常経費	ハード				
1	内水ハザードマップの整備	■内水ハザードマップ作成業務委託料 15,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)7,500千円 →施策No.30-5						【概要】 ①市民に対し、浸水の情報や避難等に関する情報を提供し、浸水被害の軽減を図る。 ②浸水対策事業について、既存雨水施設・水路・道路側溝などの排水施設の調査や管渠の整備で多大な事業費と期間を要する。そのため、事業の必要性を事前に検証するため、浸水シミュレーションを実施する。 ③消防庁において、全国瞬時警報システムによる情報伝達手段の自動起動に要する処理時間の大幅な短縮等が可能なシステムへ切り替えが行われ、それに対応するため、新型受信機へ更新を行う。消防庁からの情報は、平成31年度からは新型受信機のみへの情報伝達となるため、平成30年度中に更新を行う。 ④災害時に必要となる備蓄品を充実する。	
	経営総務課	15,000	7,500	0	0				
2	防災ハザードマップの整備	■防災ハザードマップ印刷製本費 2,640千円 ■防災ハザードマップ個別配布 823千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)1,320千円 →施策No.1-1							
	危機管理課	3,463	2,143	0	0				
3	災害時備蓄物資の充実	■災害用備蓄物購入費(充実分) 3,660千円 →施策No.1-5							
	危機管理課	3,660	3,660	0	0				
4	全国瞬時警報システム(Jアラート)新型受信機の導入	■全国瞬時警報システム(Jアラート) 新型機器更新費 3,888千円 【特定財源】市債(防災施設整備事業債)3,800千円 →施策No.1-11							
	危機管理課	3,888	88	0	0				
平成30年度計		26,011	13,391	0	0				

プロジェクト		スマートライフ～快適に暮らせるまち～							
No. 3		切れ目ない子育て支援プロジェクト							
	事業名	年度計画(事業費)					平成31年度	平成32年度	プロジェクト概要
		平成30年度							
	(予算担当課)	事業費	一般財源	経常経費	ハード				
1	産後ケア事業及び産前・産後家事支援事業	①産後ケア事業 ■ショートステイ (32,400円-5,400円[利用料])×60名 =1,620,000円 ■デイサービス (16,200円-2,700円[利用料])×10名 =135,000円 【特定財源】国(妊娠・出産包括支援事業補助金)877千円 →施策No.12-1				①産後ケア事業、 ②産前・産後家事支援事業	①産後ケア事業、 ②産前・産後家事支援事業	【概要】 市民が安心して子育てができる環境づくりのため、出産前後に必要なとする心身のケアやサポートを誰もが受けることができるよう、経済的、その他の理由で特に支援が必要と認められる者だけでなく、産前・産後に心身の不調または育児不安等のある者に対して、健康推進課と子ども子育て課(あいっく)が連携し、段階的に支援を実施する。	
	①健康推進課 ②子ども子育て課	1,755	878	878	0				
2	特定不妊治療費の助成	■特定不妊治療費への助成金 47,338円×98名=4,639,124円 →施策No.12-2				助成金	助成金	【概要】 特定不妊治療以外の方法では妊娠の見込みのない夫婦に対して、保険適用外の治療費のうち、府の支援事業で受けた助成金を差し引きした金額に対して一部助成を行い、経済的負担の軽減を図る。	
	健康推進課	4,640	4,640	4,640	0				
3	不育症治療費の助成	■不育症治療費への助成金 160千円×3名=480千円 →施策No.12-3				助成金	助成金	【概要】 不育症治療を受けた夫婦に対し、治療に要した費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図る。	
	健康推進課	480	480	480	0				
4	中学校への空調設備の整備	■ランニングコスト 9,300千円 →施策No.13-7				ランニングコスト	ランニングコスト	【概要】 人口減少、少子・高齢化が続く中、次世代を担う子どもたちの健やかな成長を育むため、近年の気候の変化に対応した中学校空調施設を整備することにより、子どもたちの学習環境の向上を図り、河内長野市で子どもを産み、育てたいと思える環境づくりを促進する。	
	教育総務課	9,300	9,300	9,300	0				
平成30年度計		16,175	15,298	15,298	0				

プロジェクト		スマートツーリズム～観光で訪れるまち～						
No. 4		人の流れを生む観光・産業振興プロジェクト						
	事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)				平成31年度	平成32年度	プロジェクト概要
		平成30年度						
		事業費	一般財源	経常経費	ハード			
1	「中世の侍ヒーロー楠公」ストーリープロジェクト	■ストーリープロジェクト事業費 2,000千円 【特定財源】府(大阪ストーリープロジェクト事業補助金)500千円 →施策No.33-1						【概要】 ①これまでの一過性のイベントに頼っての観光PRを抜本的に見直し、永続的な集客につながる仕組みの構築を図ることを目的に、市外からの来訪、回遊等を喚起させるための情報発信の強化を行う。 ②観光拠点整備など、本市の観光地域づくりのための基盤整備を行う。 ③農林商工観などの関連事業者の連携や多様な関係者の観光への巻き込みを行い、本市の地域活性に寄与する新たな観光産業の創出を図る。 ④文化財を活用した観光振興事業の実施により、観光入込客数の増加、交流人口の拡大を図る。
	産業観光課	2,000	1,500	0	500			
2	テクルートイレ(天見地区)の整備	■整備負担金 5,000千円 →施策No.33-3						
	産業観光課	5,000	5,000	0	5,000			
3	観光振興計画の推進	■情報発信コンテンツ等の充実 2,000千円 ■観光協会組織強化 5,000千円 ■観光事業推進拠点整備 3,450千円 【財源】国(地方創生推進交付金)5,200千円 →施策No.33-2				観光協会組織強化事業	観光協会組織強化事業	
	産業観光課	10,450	5,250	2,500	1,725			
4	地域産品を活用した本市への誘客と消費喚起プロジェクト	■広告掲載 900千円 ■事業者と連携した市外からの市内回遊促進事業 400千円 ■市外向け印刷物増刷 200千円 ■市外向けフルーツラリー賞品充実 100千円 【財源】国(地方創生推進交付金)800千円 →施策No.31-3				本市への誘客と消費喚起プロジェクト	本市への消費喚起プロジェクト	
	産業観光課	1,600	800	800	0			
5	観光振興と都市ブランド構築のための文化財の活用	■①市PR冊子作成 4,800千円 →施策No.33-4 ■②PR用横断幕制作 200千円 →施策No.16-1						
	①産業観光課	5,000	5,000	0	0			
	②ふるさと文化財課							
平成30年度計		24,050	17,550	3,300	7,225			

【概要】

①これまでの一過性のイベントに頼っての観光PRを抜本的に見直し、持続的な集客につながる仕組みの構築を図ることを目的に、市外からの来訪、回遊等を喚起させるための情報発信の強化を行う。

②観光拠点整備など、本市の観光地域づくりのための基盤整備を行う。

③農林商工観などの関連事業者の連携や多様な関係者の観光への巻き込みを行い、本市の地域活性に寄与する新たな観光産業の創出を図る。

④文化財を活用した観光振興事業の実施により、観光入込客数の増加、交流人口の拡大を図る。

プロジェクト		スマートツーリズム～観光で訪れるまち～						
No. 5		交通機能の充実と拠点の連携プロジェクト						
	事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)				平成31年度	平成32年度	プロジェクト概要
		平成30年度						
		事業費	一般財源	経常経費	ハード			
1	モックルコミュニティバスの充実	新車購入費 ■車両更新費 5,934千円(8年分割1年目償却分) 運行内容の充実 ■ルート変更等にかかる費用 4,681千円 →施策No.29-1				車両更新費	車両更新費	【概要】 市民生活路線としての充実 重複ルートの解消／始発ダイヤの繰り上げ／ 結節点となるバス停の充実 お出かけ支援・観光の視点での充実 日本遺産・地域活性化計画の補助金を活用した事業 (例) モックルコミュニティバスの観光面での活用等
	都市創生課	10,615	10,615	5,934	5,934			
2	日野加賀田線の整備	■道路改良工事 (施工延長 L=230m W=10.5m) 73,100千円 ■電気施設移設補償(N=4本) 1,600千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)36,300千円、市債(日野加賀田線整備事業債)26,700千円 →施策No.28-2				道路改良工事		【概要】 本路線は南花台・大矢船などの開発団地や和歌山県から道の駅「奥河内くろまろの郷」や大阪外環状線へのアクセス道路であるが、現道は狭隘であり車両の離合も困難な状況であることから、狭隘区間を拡幅整備することにより、安全性やアクセス性の改善を図り、生活環境を向上させるとともに、「奥河内くろまろの郷」への交通道路網を充実させ地域の活性化を図る。
	道路課	74,700	11,700	0	11,700			
平成30年度計		85,315	22,315	5,934	17,634			

【概要】

市民生活路線としての充実
 重複ルートの解消／始発ダイヤの繰り上げ／結節点となるバス停の充実
 お出かけ支援・観光の視点での充実
 日本遺産・地域活性化計画の補助金を活用した事業(例)モックルコミュニティバスの観光面での活用等

【概要】

本路線は南花台・大矢船などの開発団地や和歌山県から道の駅「奥河内くろまろの郷」や大阪外環状線へのアクセス道路であるが、現道は狭隘であり車両の離合も困難な状況であることから、狭隘区間を拡幅整備することにより、安全性やアクセス性の改善を図り、生活環境を向上させるとともに、「奥河内くろまろの郷」への交通道路網を充実させ地域の活性化を図る。

プロジェクト		スマートガバメント～効率的で便利なまち～									
No. 6		効果・効率的な行政サービスプロジェクト(業務改革)									
	事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)				平成31年度	平成32年度	プロジェクト概要			
		平成30年度									
		事業費	一般財源	経常経費	ハード						
1	ペイジー口座振替受付サービスの導入	■ペイジー導入初期費用 4,000千円 ■通信料・手数料等 971千円 【特定財源】国(国民健康保険調整交付金)4,000千円、府(府税取扱事務委託金)27千円 →施策No.37-6				通信料・手数料等	通信料・手数料等	【概要】 「ペイジー口座振替受付サービス」は従来、金融機関での手続き後、市に書類が到達するまでに1か月程度かかっていた口座振替の開始手続きが、キャッシュカードを持参すれば届出印も不要で、市窓口においてその場で口座振替受付ができるサービスである。 口座振替登録の手間が少なくなり、市民サービスが向上するとともに、各種債権の口座振替率が上昇し、収納率の向上と収納事務の軽減が期待される。			
	保険年金課・税務課 他	4,971	944	944	0						
2	し尿等の効率的な処理方法の実施	■衛生処理場改修整備等 支援業務委託料 2,000千円 →施策No.23-3				施設改修及び下水道敷設工事設計委託料	施設改修及び下水道管敷設工事費	【概要】 汲み取りし尿を直接下水道へ放流することにより、し尿処理に要する費用を削減する。 【効果】 ・現状の処理方法 前処理-主処理-高度処理-消毒処理-河川放流 処理コスト：124,000千円（H30見込） ・見直し後の処理方法 前処理-下水道放流 処理コスト：108,000千円 ※16,000千円/年の維持コスト削減が見込める。 ※維持管理費の内45,000千円は上下水道使用料として支出することにより、上下水道事業の経営安定化に繋がる。			
	環境衛生課	2,000	2,000	0	2,000						
3	高瀬・西中下水道施設移管事業(下水道施設の管理一元化)	■高瀬地区集中浄化槽 施設・管渠移管 7,532千円 ■西中・天野小汚水・雨水管路 施設移管 8,769千円 →施策No.30-4						【概要】 ①高瀬地区排水処理施設(環境政策課⇒下水道課へ移管) ・管理担当課：環境政策課 ・施設設置経過：市営斎場建替の地元対策として高瀬地区に集中浄化槽及び管渠を設置 ・設置時期：平成26年度 ②西中学校・天野小学校排水処理施設 (教育総務課⇒下水道課へ移管) ・管理担当課：教育総務課 ・施設設置経過：西中学校及び天野小学校の汚水と雨水を処理するため排水管を緑ヶ丘まで設置 ・設置時期：平成16年度			
	下水道課	16,301	16,301	0	16,301						
4	市営小山田住宅の撤去	■施設撤去工事 25,659千円 【特定財源】市債(市営住宅除却事業債)19,700千円 →施策No.26-4						【概要】 行政経営の効率化を図るため、市営小山田住宅について、入居者の退去後、速やかに施設の撤去を行い、跡地の有効な活用を図る。			
	都市創生課	25,659	5,959	0	5,959						
5	窓口業務等の総合アウトソーシング	■総合アウトソーシングに向けた導入支援業務 10,000千円 →施策No.37-1						【概要】 市民サービスの向上と、事務の効率化の両立をめざし、窓口業務・内部業務の総合的アウトソーシング導入準備業務として、総合窓口化や定型・大量業務及び内部管理業務の集約化、業務フローの最適化を進める。			
	政策企画課	10,000	10,000	0	0						
平成30年度計		58,931	35,204	944	24,260						

プロジェクト		スマートガバメント～効率的で便利なまち～					
No. 7		効果・効率的な行政サービスプロジェクト(情報発信)					
	事業名	年度計画(事業費)				プロジェクト概要	
	(予算担当課)	平成30年度					
		事業費	一般財源	経常経費	ハード	平成31年度	平成32年度
1	市ホームページの刷新	ホームページシステム改修等 ■市ホームページ管理システム 利用料増額分 19千円×3ヶ月×1.08＝61,560円 ■トップページデザイン変更 (モバイル対応) 1,080千円 ■新規テンプレート作成 432千円 ■新システム導入及びデータ移行 に係る経費 10,000千円 →施策No.35-2				管理システム利用料増額分	管理システム利用料増額分
	広報広聴課	11,574	11,574	62	0		
	平成30年度計	11,574	11,574	62	0		

プロジェクト											
No. 8		その他政策判断による事業									
	事業名	年度計画(事業費)						プロジェクト概要			
		平成30年度				平成31年度	平成32年度				
(予算担当課)	事業費	一般財源	経常経費	ハード							
1	衛生処理場関連 の環境整備	集会所新築・駐車場整備・防災広場整備工事 ■現況測量、既明示境界杭の復元費用 2,238千円 →施策No.23-2				委託料、 用地買収 費等	工事費、 委託料等	【概要】 衛生処理場の建替工事に際し締結した地元地区との協定書に係る環境整備事業を実施する。			
	環境衛生課	2,238	2,238	0	2,238						
	平成30年度計	2,238	2,238	0	2,238						

■第3期実施計画重点プロジェクト・平成30年度事業費総額

事業費総額	256,310 千円
一般財源	120,085 千円
経常経費	28,053 千円
臨時経費	92,032 千円
ハード事業	51,357 千円
ソフト事業	68,728 千円

Ⅱ．各施策の主要事業

<表の見方>

第5次総合計画で定められた「基本目標」「政策」「施策」、また施策の「10年後の目指す姿」「主な取り組み」を記載しています。

平成31・32年度計画については、予定であり確定したものではありません。

- 基本目標1 「安全・安心・支えあい」の暮らしやすいまち
- 分野別政策1 安心を築く危機管理・安全対策の推進

総計掲載頁 62

施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進

10年後の
めざす姿

あらゆる危機事象に対して、市民・関係団体・事業所・行政などが連携し、組織的で、迅速かつ的確に対応できる危機管理体制が確立されるとともに、市民の危機管理などに対する意識啓発が進むことで、市民の安全・安心を確保し、被害を最小に抑えることができる防災体制が整っています。また、風水害被害の未然防止に向け、土砂災害対策や治山・治水対策が図られています。

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)	事業目的・内容	年度計画(事業費)			
		平成30年度		平成31年度	平成32年度
		総事業費	一般財源		
No. 1 防災意識の普及・啓発	大阪府による土砂災害防止法に基づく基礎調査の結果、土砂災害警戒区域が大幅に増加したことに伴い、最新のハザードマップを作成し、市民に対し啓発する。	印刷製本・配布に係る費用 印刷製本費:2,640千円 戸別配布委託料:823千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)1,320千円			
1 防災ハザードマップの整備					
危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-06 防災の啓発・訓練事業	予算額: (前年度予算)	3,463 1,800	1,008 1,800	【項目】 重点 戦略 ソフト 充実
No. 1 防災意識の普及・啓発	大阪府による土砂災害防止法に基づく基礎調査の結果、土砂災害警戒区域が大幅に増加したことに伴い、最新のハザードマップを作成し、市民に対し啓発する。	地域版ハザードマップ作成に係る費用		委託料	委託料

(単位：千円)

「事業」は「主な取り組み」を具体化する手段を示す単位です。

重点：重点プロジェクトを構成する事業

戦略：総合戦略に位置づけられた事業

ソフト：ソフト事業

ハード：ハード事業

新規：平成30年度から新たに取り組む事業

充実：平成30年度に、制度内容の拡充や設備の増設・

改良を行うなど、市民サービスが拡充する事業

継続：経常的・継続的に取り組む事業

第5次総合計画基本計画施策体系

政 策		施 策		主な取り組み		
まちづくりの方向						
基本目標1.「安全・安心・支えあい」の暮らしやすいまち						
安心を築く危機管理・安全対策の推進	1	危機管理・防災対策の推進	1	防災意識の普及・啓発		
			2	防災組織の強化		
			3	災害応急対策の充実		
			4	土砂災害、河川災害対策の推進		
			5	危機管理対策の推進		
		2	消防・救急・救助体制の強化	1	消防体制の強化	
				2	消防施設・設備の適切な運用	
				3	火災予防対策の推進	
				4	救急・救助体制の推進	
				3	防犯対策の推進	
	4	交通安全対策の推進	1	交通安全意識の向上		
			2	交通安全環境の整備		
	5	消費生活の安定と向上	1	消費者意識の啓発及び知識の普及		
			2	消費生活相談の充実		
	みんなで共に支えあう福祉の充実と仕組みづくり	6	地域福祉の推進	1	地域福祉を推進する人材の育成	
				2	地域における支えあいの仕組みづくり	
				3	地域福祉活動団体等への支援と連携強化	
		7	高齢者福祉の充実	1	地域における包括的なケア体制の整備	
				2	介護予防と生活支援の充実	
				3	高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進	
8		障がい者福祉の充実	1	障がい者への理解の促進		
			2	自立と社会参加の促進		
			3	地域での暮らしを支える地域生活支援拠点等にかかる基盤整備		
9		社会保障制度の適正な運営	1	国民健康保険の健全な運営		
	2		後期高齢者医療制度の適切かつ円滑な運営			
	3		国民年金制度の適正な運営			
	4		生活困窮者対策の推進			
誰もが元気で暮らせる健康づくり	10	健康づくりの推進と医療体制の充実	1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり		
			2	生涯現役で生活できる地域社会づくり		
			3	安心できる医療体制の充実		
基本目標2.「育み・学び・思いやり」の質の高いまち						
子どもが健やかに育つ環境の整備	11	児童福祉の推進	1	子どもの権利擁護の推進		
			2	障がい児への支援の充実		
			3	ひとり親家庭の自立生活への支援		
	12	子育て支援の充実	1	子どもを産み育てやすい環境の充実		
			2	地域における子育て支援の充実		
			3	多様な保育サービスの充実		
			4	子育て世帯の経済的負担の軽減		
			5	仕事と子育ての両立に向けた支援		
	ふるさとへの誇りを高め未来を拓く教育の推進	13	学校教育の充実	1	知・徳・体の調和のとれた「生きる力」の育成	
				2	「ふるさと河内長野」に誇りを持ち、世界へも目を向ける人材の育成	
3				幼児期から青少年期まで、継続的な教育の取り組みの推進		
4				地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現		
5				安全・安心で、質の高い教育環境の維持・充実		
生涯にわたる多様な学びの推進	14	青少年の健全育成の推進	1	青少年の健全な成長を支援する体制づくり		
			2	子どもたちの放課後の育ちの保障		
	15	生涯学習の推進	1	学習機会の提供及び学習活動支援の充実		
			2	社会教育の推進		
			3	家庭の教育力の向上		
16	歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興	4	図書館の充実			
		1	歴史文化遺産の保存・活用			
		2	文化・芸術の振興			
一人ひとりを大切にす思いやりのあるまちの推進	17	生涯スポーツ活動の振興	1	生涯スポーツ活動の振興		
			2	スポーツ施設の充実		
			1	人権意識の高揚のための啓発活動の推進		
	18	人権と平和の尊重	2	人権に関する相談などによる人権擁護の推進		
			3	平和意識の啓発		
19			男女共同参画の推進	1	男女共同参画社会形成のための啓発	
	2	女性の社会参画の推進				
	3	女性の人権擁護の実施				
20	多文化共生と国際交流の推進	1	多文化共生の推進			
		2	国際交流の推進			

政 策		施 策		主な取り組み	
基本目標3.「潤い・快適・活力」のにぎわいのまち					
	豊かな自然と暮らしが 調和する環境づくり	21	自然環境の保全・活用	1	環境保全の啓発
				2	環境保全活動の推進
				3	生物多様性の保全
		22	循環型社会の構築	1	ごみの適正処理と3Rの推進
				2	地球温暖化対策の推進
		23	快適な生活環境の確保	1	公害防止対策等の推進
				2	適切なし尿処理の推進
				3	不法投棄の発生防止
				4	斎場の適正な維持管理
		24	魅力的な景観の形成	1	自然景観の保全と活用
				2	歴史的景観の保全と活用
				3	都市景観の保全と活用
	4			景観形成活動への支援	
	地域経済活力や生活 利便性を高める都市基 盤づくりとマネジメント	25	市街地整備の推進	1	集約連携都市づくりの推進
				2	魅力ある中心市街地の整備
				3	効果的な土地利用
		26	住宅環境の充実	1	住宅施策の充実
				2	良質な市営住宅の供給
				3	安全な住宅環境づくり
		27	公園・緑地の整備	1	公園機能の充実・活用
				2	緑化活動の推進
		28	道路基盤の整備	1	道路網の整備
				2	道路・橋梁の維持管理
		29	公共交通の充実	1	公共交通によるネットワーク化の推進
				2	公共交通サービスの充実
		30	上下水道の整備	1	安全な水の供給
				2	強靱な水道施設の構築
				3	安定した下水道(汚水)の整備・管理
	4			安定した下水道(雨水)の整備・管理	
	5			持続可能な上下水道事業の経営	
	にぎわいと活力を創造 する地域産業の振興	31	商工業の振興	1	商工業事業者に対する支援
				2	魅力ある商業活動の推進
				3	事業者の参入・育成につながる仕組みづくり
		32	農林業の振興	1	地域経済を支える農林業の推進
				2	農林業の経営基盤の整備
				3	地元農林産品の生産体制と販路拡大
				4	魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成
		33	観光の振興	1	地域資源の発掘と活用
				2	観光振興のための仕組みづくり
3				観光魅力の発信	
34		雇用の確保と就労・労働環境の 充実	1	就労環境の充実	
			2	労働環境の充実	
包括的政策					
	都市魅力の創造と効果 的な発信	35	都市ブランドの構築と魅力発信	1	市民との協働による都市ブランドの構築・推進
				2	効果的な都市魅力の発信
				3	移住者等の受け入れ体制の整備
まちづくりを支える政策					
	協働によるまちづくり	36	協働の推進と地域コミュニティの 活性化	1	市政に関する情報の共有と市民参画の推進
				2	市民公益活動への支援
				3	協働の促進
				4	コミュニティ活動の促進
	「選択と集中」による行 政運営の推進	37	効果的・効率的な行政運営の推 進	1	効果的・効率的な行政運営の確立
				2	市民に信頼される人材の育成
				3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進
				4	広域連携の推進
	安定した財政基盤の確 立	38	健全な財政運営の推進	1	自立的な財政運営
				2	安定した財政基盤の確保
				3	公共施設等の適切な維持管理と有効活用

施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進

10年後のめざす姿 あらゆる危機事象に対して、市民・関係団体・事業所・行政などが連携し、組織的で、迅速かつ的確に対応できる危機管理体制が確立されるとともに、市民の危機管理などに対する意識啓発が進むことで、市民の安全・安心を確保し、被害を最小に抑えることができる防災体制が整っています。また、風水害被害の未然防止に向け、土砂災害対策や治山・治水対策が図られています。

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成30年度		平成31年度	平成32年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 防災意識の普及・啓発	大阪府による土砂災害防止法に基づく基礎調査の結果、土砂災害警戒区域が大幅に増加したことに伴い、最新のハザードマップを作成し、市民に対し啓発する。	印刷製本・配布に係る費用 印刷製本費:2,640千円 戸別配布委託料:823千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)1,320千円			
	防災ハザードマップの整備					
	危機管理課		(管理コード) (予算事業名称) 0450-06 防災の啓発・訓練事業	予算額: (前年度予算) 3,463 2,143 1,800 1,800	【項目】 重点 戦略 ソフト 充実	
2	No. 1 防災意識の普及・啓発	大阪府による土砂災害防止法に基づく基礎調査の結果をもとに地域の危険箇所や避難経路などをワークショップ形式で確認し合い地域版ハザードマップを作成する。またマップを各戸に配布し情報共有を図ることで、安全安心のまちづくりに貢献する。	地域版ハザードマップ作成に係る費用 委託料:1,100千円 【特定財源】国(地域版ハザードマップ作成費補助金)550千円	委託料	委託料	
	地域版ハザードマップの作成					
	危機管理課		(管理コード) (予算事業名称) 0450-06 防災の啓発・訓練事業	予算額: (前年度予算) 1,100 550 1,300 650	【項目】 戦略 ソフト 継続	
3	No. 2 防災組織の強化	地域防災リーダー養成講座を実施し、地域の中核となる防災リーダーとなる人材を養成し、講座終了後は、各地域でリーダーとなって防災意識の啓発・防災活動を行い、地域の活性化を図る。	防災リーダー養成講座に係る費用 講師謝礼:50千円 消耗品費:22千円(講座関係)、 218千円(ベスト・帽子)			
	地域防災リーダーの養成(防災対策事業)					
	危機管理課		(管理コード) (予算事業名称) 0450-04 地域防災計画推進事業	予算額: (前年度予算) 290 290 96 96	【項目】 戦略 ソフト 継続	
4	No. 2 防災組織の強化	大雨や地震から避難行動要支援者の避難を円滑にするため、大阪府災害時避難用資機材(土砂災害警戒区域等)の配備に関する事業補助金を利用し、自主防災組織に資機材を配備する。	避難用資機材補助に係る費用 備品購入費:2,400千円 【特定財源】府(災害時避難用資機材配備補助金)1,200千円			
	自主防災組織の育成及び充実・強化、自主防災協議会との連携強化					
	危機管理課		(管理コード) (予算事業名称) 0450-03 自主防災組織育成事業	予算額: (前年度予算) 2,400 1,200 0 0	【項目】 ソフト 充実	
5	No. 3 災害応急対策の充実	大規模災害に備え、地域防災計画に基づく災害時備蓄物資整備計画により公的備蓄の必要量を確保すると共に、適時更新を継続することで日頃からの非常時の備えを充実させる。	備蓄用食糧・物資・装備整備に係る費用 消耗品費等:3,485千円 食糧費:1,573千円 備品購入費:2,505千円	消耗品費等、食糧費、備品購入費	消耗品費等、食糧費、備品購入費	
	災害時備蓄物資の充実					
	危機管理課		(管理コード) (予算事業名称) 0451-04 災害用物資・応急資機材備蓄整備事業	予算額: (前年度予算) 7,563 7,563 3,644 1,144	【項目】 重点 戦略 ソフト 充実	
6	No. 4 土砂災害、河川災害対策の推進	100年の森林づくりの推進及び森林の多面的機能保全のため、緊急的に森林整備が必要な森林において間伐を行う。	環境保全林調査業務、環境保全林整備業務 委託料:27,000千円 【特定財源】国(美しい森林づくり基盤整備交付金)10,000千円、基金(豊かな森林づくり基金)17,000千円	委託料	委託料	
	森林プランの推進(環境保全林調査・整備)					
	農林課		(管理コード) (予算事業名称) 1211-01 森林プラン推進事業	予算額: (前年度予算) 27,000 0 27,000 14,000	【項目】 戦略 ハード 継続	
7	No. 4 土砂災害、河川災害対策の推進	河川の治水・利水機能の強化と洪水による災害発生の防止を図り、公共の安全を確保するため、普通河川の改修を行う。	普通河川岩瀬川改修工事 工事費:6,000千円	工事費	工事費	
	普通河川の改修					
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0337-01 普通河川改修事業	予算額: (前年度予算) 6,000 6,000 6,370 6,370	【項目】 ハード 充実	
8	No. 4 土砂災害、河川災害対策の推進	多くの市民が河川に親しみ、安全に散策できるようにするとともに、水辺環境を保全するため、準用河川において防護柵の設置を行う。	準用河川加賀田川防護柵設置工事 工事費:1,800千円	工事費	工事費	
	準用河川の改修					
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0337-02 準用河川改修事業	予算額: (前年度予算) 1,800 1,800 2,000 2,000	【項目】 ハード 充実	

9	No. 4	土砂災害、河川 災害対策の推進	集中豪雨による浸水を防止し、流水機能を確保すること で市民生活の安全と衛生的な生活環境の確保に寄 与するよう、排水路の改修を行う。	小塩町排水路改修工事 工事費：1,200千円	工事費	工事費			
	排水路の改修								
	公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0339-01 排水路改修事業					予算額: (前年度予算)	1,200 2,720	1,200 2,720
10	No. 4	土砂災害、河川 災害対策の推進	公共下水道の事業計画区域外の地域において、生活 雑排水を速やかに排水し、これをもって市民生活の安 全と衛生的な生活環境の確保に寄与するよう、用悪水 路の改修を行う。	石仏排水路改修工事 工事費：1,000千円	工事費	工事費			
	用悪水路の改修								
	公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0339-02 用悪水路改良事業					予算額: (前年度予算)	1,000 850	1,000 850
11	No. 5	危機管理対策の 推進	近年頻発する豪雨や地震などの自然災害や北朝鮮に よるミサイル発射等の情報を発信するため、全国瞬時 警報システムで市民に情報発信しているが、情報発信 までの処理時間の短縮のため、消防庁においてシス テムが更新されることから、新型受信機を導入する。	全国瞬時警報システム新型受 信機導入に係る費用 備品購入費：3,888千円 【特定財源】市債(防災施設整 備事業債)3,800千円					
	全国瞬時警報システム (Jアラート) 新型受信機 の導入								
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0451-03 防災設備管理事業					予算額: (前年度予算)	3,888 0	88 0
12	No. 5	危機管理対策の 推進	避難場所の周知を図るため、災害種別図記号を用い て夜間でも視認できる案内板設置を平成28年度から5 カ年計画で進めており、平成30年度末には全体の 55%にあたる設置を完了させる。	避難所看板作成に係る費用 委託料：962千円	委託料	委託料			
	夜間視認型の避難所案 内板の設置								
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-06 防災の啓発・訓練事業					予算額: (前年度予算)	962 2,000	962 2,000

施策 No.	2 消防・救急・救助体制の強化	
10年後のめざす姿	大規模災害への対応も含め、市内全域で消火・救急・救助事案に速やかに対応できる体制が整備されるとともに、市民の防火意識向上や応急処置などの知識や技術が普及し、市民が安心して暮らしています。	

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成30年度		平成31年度	平成32年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 消防体制の強化	消防団員の団体規律の向上を図るとともに消防技術を練磨し、士気の高揚を図り、消防体制を強化することを目的とした大阪府消防操法訓練大会に南河内地区の輪番により地区の代表として出場するため、半年にわたり訓練を実施するとともに、訓練に必要な貸与品の購入を行う。	大阪府消防操法訓練大会出場に係る費用 事前訓練出場手当(消防団員): 3,904千円 消防大会出場に伴う貸与品購入費: 288千円			
	消防団員の規律及び技術の向上					
	消防総務課	(管理コード) (予算事業名称) 0464-02 消防団人事事業	予算額: 4,192 (前年度予算) 0	4,192 0	【項目】 ソフト 新規	
2	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防団員の団体規律の向上を図るとともに消防技術を練磨し、士気の高揚を図り、消防体制を強化することを目的とした大阪府消防操法訓練大会に南河内地区の輪番により地区の代表として出場するため、訓練実施に必要な資機材を購入する。	大阪府消防操法訓練大会出場に係る費用 消防大会出場用資機材購入費: 480千円			
	消防団資器材の整備					
	消防総務課	(管理コード) (予算事業名称) 0465-01 消防団施設管理事業	予算額: 480 (前年度予算) 0	480 0	【項目】 ソフト 新規	
3	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防活動に必要な不可欠な空気ボンベの充填装置の更新を行う。	空気充填装置の購入にかかる費用 消防活動資機材購入費: 5,093千円 【特定財源】府(石油貯蔵施設立地対策等補助金) 3,267千円		資機材購入費	資機材購入費
	消防施設・設備の管理					
	警防課	(管理コード) (予算事業名称) 0474-05 消防施設・設備管理事業	予算額: 5,093 (前年度予算) 4,104	1,826 795	【項目】 ソフト 継続	
4	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防水利確保のため、耐震性防火水槽の設置及び設計を行う。	耐震性防火水槽新設設計(1基)、耐震性防火水槽新設工事(1基)にかかる費用 測量設計等委託料: 1,589千円 工事請負費: 9,980千円 【特定財源】市債(消防施設整備事業債) 11,500千円		委託料、工事請負費	委託料、工事請負費
	防火水槽の設置					
	警防課	(管理コード) (予算事業名称) 0474-04 防火水槽設置事業	予算額: 11,569 (前年度予算) 13,368	69 68	【項目】 ハード 充実	
5	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消火栓の劣弱な地域への新設及び水道配水管敷設替え工事に合わせて老朽化した消火栓を更新し消防水利の充実を図る。	消火栓新設・更新及び修理にかかる費用 消火栓新設修理水道繰出金: 8,700千円		繰出金	繰出金
	消火栓の設置					
	警防課	(管理コード) (予算事業名称) 0474-02 消火栓設置事業	予算額: 8,700 (前年度予算) 17,800	8,700 17,800	【項目】 ハード 充実	
6	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防力を維持するため、常備消防主力機械(車両等)の計画的な更新を行う。	消防ポンプ車更新(2台)にかかる費用 消防車両購入費: 94,818千円 【特定財源】市債(消防施設整備事業債) 88,400千円		消防車両購入費	消防車両購入費
	消防車両等の整備					
	警防課	(管理コード) (予算事業名称) 0468-03 消防車両等整備事業	予算額: 94,818 (前年度予算) 62,000	6,418 18,500	【項目】 ハード 充実	
7	No. 3 火災予防対策の推進	平成16年の消防法改正により、すべての住宅を対象として住宅用火災警報器の設置が義務付けられたため、設置に関して、5箇年計画で全小学校区のまちづくり協議会での説明会を開催する等、全市民への普及啓発活動を行う。	火災予防啓発事業にかかる費用 消耗品費: 171千円		消耗品費	消耗品費
	住宅用火災警報器設置の促進					
	予防課	(管理コード) (予算事業名称) 0468-03 火災予防啓発事業	予算額: 171 (前年度予算) 162	171 162	【項目】 ソフト 継続	
8	No. 4 救急・救助体制の推進	急病患者等の救命効果を高めるため、市民の誰もが応急処置ができるよう、救命知識や技術の普及を図るとともに、適正利用及び予防救急への理解を市民に根付かせていくため、小中学校での応急手当普及啓発の機会を活用して児童期から段階的な教育体制の確立を図る。	救命講習に係る費用 救命講習用消耗品: 300千円 中学校指導要領対応応急手当用資器材: 110千円		消耗品、資機材	消耗品、資機材
	応急手当の普及啓発による救命率の向上					
	警防課	(管理コード) (予算事業名称) 0480-01 消防・救急・救助事業	予算額: 410 (前年度予算) 408	410 408	【項目】 ソフト 継続	

施策 No. 3	防犯対策の推進
--------------------	-------------------------------------

10年後のめざす姿	市民の防犯意識や地域防犯力の向上と犯罪被害に遭わない、犯罪を起こさせない環境整備により、犯罪の発生や被害が減少し、大阪一犯罪が少ないまちとして、市民が安心して生活しています。
-----------	---

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			平成30年度		平成31年度	平成32年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 防災意識の普及・啓発	犯罪のない明るく住みよい河内長野市を実現するため、警察や防犯協議会と密接に連携し、自主防犯意識の向上、啓発を行う。 平成29年は大阪府内の市で犯罪発生率が最低となった。これを維持するためさらなる連携強化を行う。	防犯協議会への防犯事業委託 委託料:1,921千円		委託料		委託料	
	警察、防犯協議会など関係機関との連携強化							
		(管理コード) (予算事業名称) 0382-01 防犯活動推進事業	予算額: (前年度予算)	1,921 1,921	【項目】			
2	No. 2 防犯環境の整備促進	自治会に対し防犯カメラ設置補助を行う。	高性能防犯カメラ設置補助金: 7,274千円		高性能防犯カメラ設置補助金		高性能防犯カメラ設置補助金	
	防犯カメラの設置補助							
		(管理コード) (予算事業名称) 0391-01 防犯灯等設置・維持管理事業	予算額: (前年度予算)	7,274 6,000	【項目】			
3	No. 2 防犯環境の整備促進	自治会等管理防犯灯のLED化を推進する。	自治会等管理防犯灯LED化工事:19,850千円					
	防犯灯のLED化							
		(管理コード) (予算事業名称) 0391-01 防犯灯等設置・維持管理事業	予算額: (前年度予算)	19,850 34,483	【項目】			
						戦略	ハード	充実

施策 No. 4	交通安全対策の推進
-------------	------------------

10年後のめざす姿	市民の交通安全への意識が高まり、交通ルールの遵守や交通マナーが向上するとともに、交通安全施設が整備されることにより、交通事故発生件数が減少し、交通事故のない安全・安心・快適に暮らせるまちとなっています。
-----------	---

【平成30年度主要事業】

	主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
	事業名			平成30年度		平成31年度	平成32年度		
	(担当課)			総事業費	一般財源				
1	No. 1	交通安全意識の向上	広く市民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるため、警察、交通安全自動車協会と連携して交通安全啓発の各種事業を実施する。	交通事故をなくす運動事業委託料:1,800千円		委託料	委託料		
	交通安全意識の啓発								
	都市創生課			(管理コード) (予算事業名称) 1504-01 交通安全啓発事業	予算額: (前年度予算)	1,800 1,800	【項目】		
								ソフト 継続	
2	No. 2	交通安全環境の整備	交差点の安全性の向上と円滑な通行確保のため、歩道の段差改善や、側溝の蓋かけを実施する。	交通安全道路整備にかかる工事費:3,885千円 【特定財源】市債(交通安全道路整備事業債)3,000千円		工事費	工事費		
	安全・快適な道路の整備								
	道路課			(管理コード) (予算事業名称) 1454-03 交通安全道路整備事業	予算額: (前年度予算)	3,885 4,680	885 1,680	【項目】	
									ハード 充実

施策 No.	5	消費生活の安定と向上
10年後の めざす姿	消費者教育や啓発、情報提供が進み、自ら考え行動する消費者が増え、消費生活に関するトラブルが減少しているとともに、必要に応じて各種の専門的な相談を受けることができる体制が整っています。	

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			平成30年度		平成31年度	平成32年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 消費者意識の啓発及び知識の普及	消費者自らが、消費者被害に遭わないよう未然に防止し、安全・安心な消費生活をおくることができるよう意識啓発や消費者教育を推進する。	啓発物品購入費:378千円 消費者啓発事業委託料:378千円 生活情報展委託料:300千円 【特定財源】府(消費者行政活性化事業助成金)378千円		物品購入費、委託料 等		物品購入費、委託料 等	
	消費者啓発事業(啓発グッズ作製、啓発講座開催)							
	自治協働課		(管理コード) (予算事業名称) 0384-01 消費者啓発事業	予算額: (前年度予算)	1,056 2,749	678 0	【項目】	
2	No. 2 消費生活相談の充実	消費生活相談をより適切なものとするため、顧問弁護士によるアドバイスの実施及び相談員の研修によるスキルアップを図る。	消費生活相談員研修費:204千円 顧問弁護士委託料:648千円 【特定財源】府(消費者行政活性化事業助成金)852千円		研修費、委託料		研修費、委託料	
	消費者相談窓口事業							
	自治協働課		(管理コード) (予算事業名称) 0392-02 消費者相談事業	予算額: (前年度予算)	852 877	0 0	【項目】	

施策 No.	6 地域福祉の推進	
10年後のめざす姿	少子・高齢化などにより、多様化する福祉ニーズに対応し、地域課題を市民自らが発見し、課題の解決に向けて、様々な主体が協力し、みんなで支えあうまちとなっています。	

【平成30年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)				
事業名				平成30年度		平成31年度	平成32年度	
(担当課)				総事業費	一般財源			
No.	1	地域福祉を推進する人材の育成		地域福祉活動の主たる担い手である民生委員の資質向上、活動活性化のため、民生児童委員協議会に対し支援を行う。	民生児童委員協議会補助金：1,454千円 【特定財源】府(民生委員協議会負担金)147千円		補助金	補助金
1	民生委員協議会への支援							
いきいき高齢・福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 0050-01 民生児童委員関係事業		予算額： (前年度予算)	1,454 1,307		
No.	2	地域における支えあいの仕組みづくり	複雑・多様化する地域福祉課題に対応するため、地域の中の身近な福祉相談窓口として配置しているコミュニティソーシャルワーカー(CSW)の一部正職化など体制強化を図り、他機関・団体等と連携しながら継続的な総合相談体制を整備する。	地域コミュニティソーシャルワーカー配置事業委託料：38,884千円 【特定財源】府(地域福祉・高齢者福祉交付金)20,194千円		委託料	委託料	
2	地域コミュニティソーシャルワーカーの体制強化							
いきいき高齢・福祉課				(管理コード) (予算事業名称) 0045-05 コミュニティソーシャルワーカー配置事業	予算額： (前年度予算)			38,884 36,116
No.	3	地域福祉活動団体等の支援と連携強化	地域福祉活動の推進・活性化のため、その中核的担い手である社会福祉協議会に対し、法人の運営経費や地域福祉活動等に係る経費を補助する。	社会福祉協議会補助金：72,694千円 地域福祉活動支援事業補助金：11,065千円 【特定財源】府(地域福祉・高齢者福祉交付金)20,435千円		補助金	補助金	
3	社会福祉協議会への支援							
いきいき高齢・福祉課				(管理コード) (予算事業名称) 1440-01 社会福祉協議会支援事業	予算額： (前年度予算)			83,759 88,205

施策 No.	7	高齢者福祉の充実
10年後の めざす姿	高齢者が心身ともに健康でいきいきと暮らすことができる環境づくりが進み、地域の一員として活躍し、健康寿命が延伸するとともに、認知症や介護が必要な状況になっても住み慣れた地域で安心して生活ができています。	

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)					
				平成30年度		平成31年度	平成32年度		
				総事業費	一般財源				
No. 1	地域における包括的なケア体制の整備	地域包括ケアシステム構築の基盤となる「医療・介護の連携体制」を強化・推進するため、河内長野市医師会地域連携室を連携支援拠点として、ブルーカードシステムの運営、多職種連携研修会の開催など、多様な連携推進事業を実施する。	多職種連携研修会講師謝礼:90千円 在宅医療・介護連携支援センター運営事業委託料:12,341千円 地域ケア推進事業委託料:300千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)4,901千円、府(現年度地域支援事業交付金)		報償費委託料	報償費委託料			
1	在宅医療・介護連携の推進								
いきいき高齢・福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1497-01 在宅医療・介護連携推進事業	予算額: (前年度予算)	12,731 12,781	2,451 2,461	【項目】		
No. 1	地域における包括的なケア体制の整備	国の新オレンジプラン等に基づき、認知症の重度化を防止するため、医師・医療職・福祉職の専門職チームによる短期集中的な支援を実施する(認知症初期集中支援事業の実施)。また、身近な地域における認知症の相談支援の取組みを推進するため、認知症地域支援推進員活動の充実に向けて、各地域包括支援センターに推進員の配置を進める。	認知症サポート医報償費:1,260千円 認知症初期集中支援チーム運営委託料:4,950千円 認知症地域支援推進員委託料:5,980千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)4,693千円、府(現年度地域支援事業交付金)2,346千円		報償費委託料	報償費委託料			
2	認知症施策の推進								
いきいき高齢・福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1499-01 認知症施策推進事業	予算額: (前年度予算)	12,190 8,850	2,347 1,704	【項目】		
No. 2	介護予防と生活支援の充実	要支援等高齢者の自立支援と重度化防止を推進するため、多様な担い手による訪問型サービス事業及び通所型サービス事業を円滑に実施する。	訪問型サービス事業費:92,609千円 通所型サービス事業費:136,684千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)53,588千円、府(現年度地域支援事業交付金)28,662千円						
3	介護予防・日常生活支援総合事業(訪問型、通所型サービス事業)の実施								
いきいき高齢・福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1514-01 訪問介護相当サービス事業	予算額: (前年度予算)	229,293 153,831	28,662 19,229	【項目】		
No. 2	介護予防と生活支援の充実	要支援等高齢者の自立支援と重度化防止を推進するため、65歳以上のすべての高齢者を対象とした、運動教室の普及啓発や住民主体による介護予防活動の育成・支援を円滑に実施する。	一般介護予防事業:36,468千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)8,522千円、府(現年度地域支援事業交付金)4,558千円		委託料	委託料			
4	介護予防・日常生活支援総合事業の実施								
いきいき高齢・福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1516-01 介護予防普及啓発事業	予算額: (前年度予算)	36,468 37,010	4,558 4,626	【項目】		
No. 3	高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進	地域における住民主体の支え合いの仕組みを創出するために、各地域に「生活支援コーディネーター」を配置し、住民や関係団体等との協議・情報共有を進めるとともに、新たにモデル的な活動体の立ち上げに対し、初動経費の補助や運営支援などを行い、生活支援体制の整備を進める。	高齢者生活支援体制整備事業委託料:10,835千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)4,171千円、府(現年度地域支援事業交付金)2,085千円		委託料	委託料			
5	生活支援体制整備事業の実施								
いきいき高齢・福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1498-01 生活支援体制整備事業	予算額: (前年度予算)	10,835 9,935	2,086 1,913	【項目】		
						重点		ソフト	充実

施策 No. 8 障がい者福祉の充実

10年後のめざす姿	障がいに対する理解がより一層深まり、社会全体で障がい者を支えるとともに、障がい者の自立と社会参加が進み、誰もが地域でいきいきと明るく暮らしています。
-----------	--

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)				
				平成30年度		平成31年度	平成32年度	
				総事業費	一般財源			
1	No. 1	障がい者への理解の促進	障がい者理解を促進するため、講演会・研修会、作品展や街頭キャンペーン等の事業を行う。	障がい者啓発事業:184千円 精神障がい者理解促進事業委託料:490千円 【特定財源】国(地域生活支援事業補助金)257千円、府(地域生活支援事業補助金)129千円		障がい者施策啓発事業	障がい者施策啓発事業	
		障がい者への理解を促進する取組						
		障がい福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0062-01 障がい者施策啓発事業	予算額: (前年度予算)	674 715	288 311	【項目】
2	No. 2	自立と社会参加の促進	聴覚障がい者福祉指導員の設置、手話通訳・要約筆記者の派遣、手話・要約筆記奉仕員の養成等の事業を行う。	聴覚障がい者福祉担当職員配置:6,091千円 手話通訳者等派遣事業:640千円 手話通訳者等養成事業:1,300千円 【特定財源】国(地域生活支援事業補助金)4,016千円、府(地域生活支援事業補助金)2,008千円		コミュニケーション支援事業	コミュニケーション支援事業	
		手話通訳者の養成や派遣						
		障がい福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1437-02 コミュニケーション支援事業	予算額: (前年度予算)	8,031 8,256	2,007 2,064	【項目】
3	No. 3	地域での暮らしを支える地域生活支援拠点等にかかる基盤整備	障がい者を地域全体で支える支援体制の構築をめざし、本市、富田林市、大阪狭山市の3市で拠点等の整備を行う。	地域生活支援拠点等委託料:3,884千円		委託料	委託料	
		地域生活支援拠点等の整備						
		障がい福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1208-01 生活支援事業	予算額: (前年度予算)	3,884 3,884	3,884 3,884	【項目】

施策 No.	9	社会保障制度の適正な運営
10年後の めざす姿	社会保障制度に対する理解が浸透し、すべての市民が健康で安定した生活ができるよう、適正な制度の運営が行われています。	

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)					
				平成30年度		平成31年度	平成32年度		
				総事業費	一般財源				
1	No. 1	国民健康保険の健全な運営	公租公課の納付について、市民の利便性を高めること並びに市の歳入を安定的に確保するために、「ペイジー口座振替受付サービス」を導入する。	ペイジー導入初期費用:4,000千円 通信料・手数料等:679千円 【特定財源】国(国民健康保険調整交付金)4,000千円		通信料・手数料等	通信料・手数料等		
		ペイジー口座振替受付サービスの導入							
		保険年金課		(管理コード) (予算事業名称) 0139-01 賦課徴収事業	予算額: (前年度予算)			4,679 0	679 0
2	No. 2	後期高齢者医療制度の適切かつ円滑な運営	公租公課の納付について、市民の利便性を高めること並びに市の歳入を安定的に確保するために、「ペイジー口座振替受付サービス」を導入する。	ペイジー導入初期費用:4,000千円 通信料・手数料等:679千円 【特定財源】国(国民健康保険調整交付金)4,000千円		通信料・手数料等	通信料・手数料等		
		【再掲】ペイジー口座振替受付サービスの導入							
		保険年金課		(管理コード) (予算事業名称) 1226-01 後期高齢者医療保険料徴収事業	予算額: (前年度予算)			4,679 0	679 0
3	No. 3	国民年金制度の適正な運営	引き続き、法定受託事務を中心に効率的かつ効果的な事務処理を行い、市民の老後の生活基盤の安定が図れるように年金受給権確保のための取り組みを推進する。	人件費等:8,478千円		人件費等	人件費等		
		国民年金事務							
		保険年金課		(管理コード) (予算事業名称) 0127-01 資格給付事業	予算額: (前年度予算)			8,478 8,952	0 0
4	No. 4	生活困窮者対策の推進	生活保護受給者の年金受給要件等の調査及び受給に係る支援等を行い、該当者に確実に収入を得ていたことにより生活保護費の適正化及び制度の安定運営を図る。	収入資産状況把握等充実事業実施に係る委託料:1,593千円 【特定財源】国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)1,194千円		収入資産状況把握等充実事業実施に係る委託料	収入資産状況把握等充実事業実施に係る委託料		
		収入資産状況把握等充実事業の実施							
		生活福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0057-01 生活保護事業	予算額: (前年度予算)			1,593 2,808	399 702
5	No. 4	生活困窮者対策の推進	就労支援嘱託職員2名を配置し、無料職業紹介所を開設する等、生活保護受給者に対する就職活動支援を行う。	嘱託職員人件費:5,912千円 【特定財源】国(生活困窮者自立相談支援事業費等負担金)3,103千円、国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)1,182千円		嘱託職員人件費	嘱託職員人件費		
		就労支援の充実							
		生活福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0057-01 生活保護事業	予算額: (前年度予算)			5,912 5,917	1,627 1,627
6	No. 4	生活困窮者対策の推進	生活困窮者が生活保護に到ることなく自立した生活を維持できるよう、相談支援、学習支援、家計相談、引きこもり支援等を行う。	嘱託職員人件費:6,580千円 学習支援委託料:3,234千円 家計相談委託料:3,333千円 引きこもり支援委託料:912千円 【特定財源】国(生活困窮者自立相談支援事業費等負担金)5,617千円、国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)3,839千円		嘱託職員人件費、学習支援委託料、家計相談委託料、引きこもり支援委託料	嘱託職員人件費、学習支援委託料、家計相談委託料、引きこもり支援委託料		
		自立支援事業の実施							
		生活福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0058-03 生活困窮者自立支援事業	予算額: (前年度予算)			14,059 14,582	4,603 5,446
							戦略	ソフト	継続

施策 No. 10		健康づくりの推進と医療体制の充実
10年後のめざす姿	市民一人ひとりが健康に関する正しい知識と生活習慣を身につけ、市民が自発的に健康づくりに取り組むことで健康寿命が延伸しています。また、市民のだれもが適切な医療を受ける体制が整っています。	

【平成30年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)				
事業名				平成30年度		平成31年度	平成32年度	
(担当課)				総事業費	一般財源			
1	No. 1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	がんになっても、これまでどおり安心して暮らし続けられる社会を構築するため、がん患者の治療と就労の両立、療養生活の質の向上に向け、がんの治療に伴う外見の悩みに対して支援することを目的として、医療用ウィッグの購入費用の一部を助成する。	ウィッグ購入助成金:100千円 (10千円×10人)		助成金	助成金	
		医療用ウィッグへの助成						
	健康推進課			(管理コード) (予算事業名称) 0098-03 がん検診事業	予算額: (前年度予算)			100 0
2	No. 1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	平成30年度に河内長野市第4次保健計画を策定するにあたり、市民ニーズ調査等より分析を実施し、健康課題の抽出、基本目標の設定を行い、計画書の作成、印刷等を行う。	策定委員会委員報酬:324千円 アルバイト賃金等:67千円 委託料等:1,589千円				
		河内長野市第4次保健計画の策定						
	健康推進課			(管理コード) (予算事業名称) 0099-14 保健計画策定事業	予算額: (前年度予算)			1,980 1,600
3	No. 2	生涯現役で生活できる地域社会づくり	市民の健康意識を高め、主体的な健康づくりを支援するため、健康づくり推進員養成講座を開催するとともに、新たに地域活動への健康運動指導士の派遣を行い、健康づくり推進員によるウォーキングや体操などを中心とした活動の充実を図る。	健康づくり推進員養成講座・定例会謝礼:280千円 健康運動指導士謝礼:105千円 (7回) 消耗品:68千円 【特定財源】国(健康増進事業補助金)228千円		謝礼、消耗品	謝礼、消耗品	
		地域での健康づくり事業の推進						
	健康推進課			(管理コード) (予算事業名称) 0099-11 地域健康づくり推進事業	予算額: (前年度予算)			453 370
4	No. 3	安心できる医療体制の充実	新型インフルエンザ等の発生時に必要な防護具等の医療資器材の備蓄・整備を行う。	医療資器材備蓄用消耗品(マスク、ゴーグル、防護服、手袋等):2,574千円		消耗品	消耗品	
		新型インフルエンザ等への対策						
	健康推進課			(管理コード) (予算事業名称) 0103-01 休日急病診療事業	予算額: (前年度予算)			2,574 2,574

施策 No. 11 児童福祉の推進	
10年後のめざす姿	子育て家庭が孤立することなく、子どもの権利が保障され、いきいきと育つ環境づくりが進んでいます。

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			平成30年度		平成31年度	平成32年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1 子どもの権利擁護の推進	関係機関との連携を強化し、児童虐待の早期発見と未然予防に努めるとともに、虐待を受けた児童の見守り等により支援の充実を図る。	児童虐待防止事業にかかる費用 事業委託料他:586千円 【特定財源】国(子ども・子育て支援交付金)52千円、府(子ども・子育て支援交付金)52千円、府(母子家庭等対策費補助金)114千円、その他(母子家庭等日常生活支援事業負担金)3千円		委託料他	委託料他	
	児童虐待の防止						
	子ども子育て課		(管理コード) (予算事業名称) 1355-01 児童虐待防止事業	予算額: (前年度予算)	586	365	【項目】
					586	333	
2	No. 2 障がい児への支援の充実	コミュニケーションや社会性等を学ぶため、発達障がい児に対する個別療育の場を確保することにより、支援の充実を図る。	発達障がい児の支援のための費用 委託料:19,000千円 【特定財源】府(子育て支援交付金)5,000千円		委託料	委託料	
	発達障がい児への療育支援						
	障がい福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1208-01 生活支援事業	予算額: (前年度予算)	19,000	14,000	【項目】
					19,000	14,000	
3	No. 3 ひとり親家庭の自立生活への支援	ひとり親家庭の父母に対し、就労に役立つ資格取得のための自立支援給付金を支給することで、ひとり親家庭の自立促進を図る。	資格取得のための給付にかかる費用 扶助費:17,064千円 【特定財源】国(母子家庭等対策総合支援事業費補助金)13,997千円		扶助費	扶助費	
	ひとり親家庭への自立支援						
	子ども子育て課		(管理コード) (予算事業名称) 0074-04 ひとり親家庭自立支援事業	予算額: (前年度予算)	17,064	3,067	【項目】
					12,940	2,035	

施策 No. 12 子育て支援の充実

10年後のめざす姿	多様な子育て支援サービスの確保・提供や、地域全体で子どもを支える取り組みにより、子育てと仕事が両立でき、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。
-----------	---

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
				平成30年度		平成31年度	平成32年度			
				総事業費	一般財源					
1	No. 1	子どもを産み育てやすい環境の充実	母子とその家族が健やかな育児が出来るよう、医療機関等において、出産後の身体の回復と心理的安定を支援する。(宿泊型と日帰り型の2種類を、利用者のニーズに合わせて実施)	産後ケア事業にかかる費用 委託料:1,755千円 印刷費:60千円 【特定財源】国(妊娠・出産包括支援事業補助金)907千円		委託料、印刷費	委託料、印刷費			
		産後ケアの実施								
	健康推進課			(管理コード) (予算事業名称) 0097-15 妊産婦支援事業	予算額: (前年度予算)	1,815 0	908 0	【項目】 重点 助成金		ソフト 助成金
2	No. 1	子どもを産み育てやすい環境の充実	特定不妊治療以外の方法では妊娠の見込みのない夫婦に対して、保険適用外の治療費のうち、府の支援事業で受けた助成金を差し引きした金額に対して一部助成を行い、経済的負担の軽減を図る。	特定不妊治療費への助成にかかる費用 助成金:4,640千円		助成金	助成金			
		特定不妊治療費の助成								
	健康推進課			(管理コード) (予算事業名称) 0097-15 妊産婦支援事業	予算額: (前年度予算)	4,640 0	4,640 0	【項目】 重点 助成金		ソフト 助成金
3	No. 1	子どもを産み育てやすい環境の充実	不育症治療を受けた夫婦に対し、治療に要した費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図る。	不育症治療費への助成にかかる費用 助成金:480千円		助成金	助成金			
		不育症治療費の助成								
	健康推進課			(管理コード) (予算事業名称) 0097-15 妊産婦支援事業	予算額: (前年度予算)	480 0	480 0	【項目】 重点 助成金		ソフト 助成金
4	No. 2	地域における子育て支援の充実	子育て家庭の不安解消や孤立を防ぐため、子ども・子育て総合センターあいつくを中心に各種事業を展開するとともに、地域の子育てサロン等との連携により地域全体で子育てを支援する意識の醸成を図る。	地域子育て支援拠点の運営にかかる費用 報酬:20,110千円 委託料ほか事業費:16,164千円 【特定財源】国(子ども・子育て支援交付金)7,565千円、府(子ども・子育て支援交付金)7,565千円、府(地域福祉・子育て支援交付金)2,754千円、その他(一時預かり使用料)1,535千円		報酬 委託料他	報酬 委託料他			
		地域における子育てへの支援								
	子ども子育て課			(管理コード) (予算事業名称) 0073-05 地域子育て支援拠点事業	予算額: (前年度予算)	36,274 37,920	16,855 19,023	【項目】 戦略 助成金		ソフト 助成金
5	No. 3	多様な保育サービスの充実	共働き世帯が安心して子育てができる環境づくりのため、民間保育所の建替え等の際に保育定員を拡充し、待機児童対策を図る。	民間保育所整備にかかる補助 補助金:83,482千円 【特定財源】国(保育所等整備補助金)74,801千円		補助金	補助金			
		民間保育所の整備補助								
	子ども子育て課			(管理コード) (予算事業名称) 0082-05 民間保育所運営支援事業	予算額: (前年度予算)	83,482 159,456	8,681 14,717	【項目】 戦略 助成金		ソフト 助成金
6	No. 4	子育て世帯の経済的負担の軽減	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、児童手当を支給する。	児童手当支給にかかる費用 扶助費:1,400,000円 【特定財源】国(児童手当負担金)970,289千円、府(児童手当負担金)214,853千円		扶助費	扶助費			
		児童手当の支給								
	子ども子育て課			(管理コード) (予算事業名称) 0079-01 児童手当支給事業	予算額: (前年度予算)	1,400,000 1,455,796	214,858 227,593	【項目】 戦略 助成金		ソフト 助成金

施策 No. 13	学校教育の充実
10年後のめざす姿	学校と家庭・地域が連携したふるさとのつながりによる「学びの里」が構築され、子ども一人ひとりの教育ニーズに応じ、知・徳・体の調和がとれた「生きる力」を育むとともに、学びの連続性を意識した教育が実践され、安全・安心な環境の中で、特色ある学校運営が行われています。

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			平成30年度		平成31年度	平成32年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1	知・得・体の調和 がとれた「生きる 力」の育成	社会情勢の変化等による様々な教育課題に対応する ため、スクールカウンセラー等、多様な専門性を持つ スタッフを学校に配置し、教員を中心とした組織的な学 校総合的教育力の向上を図る。	学校の教育力向上にかかる費 用 謝礼：5,020千円	謝礼	謝礼	
	学校総合教育力の向上						
	教育指導課		(管理コード) (予算事業名称) 0544-22 相談員等派遣・配置事業	予算額： (前年度予算)	5,020 5,020	【項目】	
2	No. 1	知・得・体の調和 がとれた「生きる 力」の育成	障がいのある子どもとない子どもが、共に教育を受け る場を確保するため、合理的な配慮や教育環境の充 実を進める。	インクルーシブ教育の推進にか かる費用 謝礼：758千円 借上料：280千円	謝礼、借上料	謝礼、借上料	
	インクルーシブ教育の推 進						
	教育指導課		(管理コード) (予算事業名称) 0550-01 支援教育推進事業(小)	予算額： (前年度予算)	1,038 1,476	【項目】	
3	No. 2	「ふるさと河内長 野」に誇りを持 ち、世界への目 を向ける人材の 育成	未来を担う子どもが、本市の豊かな自然や伝統、文化 を活かした体験や仲間づくりの場・機会の充実など により、郷土である「ふるさと河内長野」への誇りを高め、 大切に育てる態度が育まれる環境づくりを推進する。	副読本作製にかかる費用 印刷製本費：631千円	印刷製本費	印刷製本費	
	ふるさと学の推進						
	教育指導課		(管理コード) (予算事業名称) 0559-01 教科書用図書給与事業	予算額： (前年度予算)	631 3,337	【項目】	
4	No. 3	幼児期から青少 年期まで、継続 的な教育の散り 組みの推進	私立幼稚園に通うこどもの保護者と認定こども園の1 号認定こどもの保護者の保育料の負担が同水準とな るように、子育て・幼児教育推進給付金を支給し、幼児 教育の推進を図る。	給付金の支給にかかる費用 補助金：30,768千円 【特定財源】国(幼稚園就園奨励 費補助金)7,788千円	補助金	補助金	
	私立幼稚園への通園に 対する補助						
	子ども子育て課		(管理コード) (予算事業名称) 1500-01 私立幼稚園幼児教育振興事業	予算額： (前年度予算)	30,768 28,263	【項目】	
5	No. 4	地域総ぐるみで 子どもを守り育む 教育の実現	コミュニティスクールなどを通じて、家庭や地域、学校 がそれぞれ責任を持ち、相互に協力しながら、地域総 ぐるみで学校づくりを推進する。	学校運営協議会の運営にかか る経費 報酬：6,046千円	報酬	報酬	
	地域総ぐるみによる学 校づくりの推進						
	教育指導課		(管理コード) (予算事業名称) 0551-01 学校運営協議会事業	予算額： (前年度予算)	6,046 6,510	【項目】	
6	No. 5	安全・安心で、質 の高い教育環境 の維持・充実	学校に整備したICT機器の老朽化に伴い、教育現場で より効果的な活用が可能となる機器構成により更新を 実施する。平成30年度は市立中学校の更新整備を進 める。	機器更新にかかる費用 賃借料：6,115千円 備品購入費：10,000千円	賃借料	賃借料	
	学校ICT環境の更新						
	教育総務課		(管理コード) (予算事業名称) 1236-01 教育情報化推進事業(中)	予算額： (前年度予算)	16,115 0	【項目】	
7	No. 5	安全・安心で、質 の高い教育環境	良好な教育環境の確保と学習環境の整備のため、市 立中学校に新たに空調設備を整備する。	空調設備ランニングコスト：9,300 千円	ランニングコ スト	ランニングコ スト	
	中学校への空調設備の 整備						
	教育総務課		(管理コード) (予算事業名称) 1324-01 中学校施設設備改善事業	予算額： (前年度予算)	9,300 0	【項目】	

施策 No. 14	青少年の健全育成の推進
10年後の めざす姿	人と人とのつながりを活かした協働のまちづくりを展開し、家庭の教育力、地域の教育力を含めた地域力を高め、地域総ぐるみで子どもたちを守り育む地域社会の実現を目指します。

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			平成30年度		平成31年度	平成32年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 青少年の健全な成長を支援する体制づくり	青少年の健全育成を図るため、青少年指導員や青少年健全育成会をはじめ、青少年の健全育成に関わる市民や団体などと連携し、青少年の健全育成活動が円滑に行えるよう支援体制を整える。	青少年健全育成活動にかかる費用 委託料:3,760千円 報酬他:2,715千円		委託料、報酬他	委託料、報酬他		
	青少年健全育成活動の推進							
	地域教育推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0596-02 青少年健全育成事業	予算額: (前年度予算)			6,475 6,757	6,475 6,757
2	No. 1 青少年の健全な成長を支援する体制づくり	社会の一員として、主体的に地域課題を担う次代の人材育成を図るため、青少年が地域活動に参画できる支援体制を整える。	青少年社会参画推進事業にかかる費用 委託料:480千円		委託料	委託料		
	青少年の社会参画の推進							
	地域教育推進課		(管理コード) (予算事業名称) 1374-01 青少年社会参画推進事業	予算額: (前年度予算)			480 521	480 521
3	No. 2 子どもたちの放課後の育ちの保障	子どもたちの「生きる力」を育むため、放課後に子どもたちが安全で安心できる居場所づくりとして、子ども教室を開催する。また、企業プログラムやパソコン等を活用した取組み等を実施する。	子ども教室運営にかかる費用 報酬:2,516千円 謝礼他:2,385千円 【特定財源】府(放課後子ども教室推進事業補助金)849千円		報酬、謝礼他	報酬、謝礼他		
	放課後子ども教室の開催							
	地域教育推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0595-07 放課後子ども教室事業	予算額: (前年度予算)			4,901 4,740	4,052 3,894
4	No. 2 子どもたちの放課後の育ちの保障	保護者の就労状況の変化などに対応するため、児童会の時間延長など、ニーズに沿った運営を継続し、安心・安全な子どもたちの居場所づくりに努める。	児童会運営にかかる費用 報酬:174,447千円 賃金:48,369千円 備品購入費:3,606千円 需用費他:18,616千円 【特定財源】国(子ども・子育て支援交付金他)67,835千円、府(子ども・子育て支援交付金他)72,820千円、その他(放課後児童会負担金)61,403千円		報酬、賃金、需用費、備品購入費、需用費他	報酬、賃金、需用費、備品購入費、需用費他		
	放課後児童会の運営							
	地域教育推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0600-01 放課後児童会運営事業	予算額: (前年度予算)			245,038 231,125	42,980 48,416
						戦略	ソフト	継続

施策 No. 15	生涯学習の推進
--------------	---------

10年後のめざす姿	多様な学習機会が確保され、いくつになっても、誰もが学ぶことができ、多くの市民が充実した人生を送っており、学びの成果が地域課題の解決やまちづくりに活かされています。
-----------	---

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成30年度		平成31年度	平成32年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 学習機会の提供及び学習活動支援の充実	市民の多様な学びへ意欲に応えるため、大学や医療との連携講座や、市主催講座や活動体験プログラム等を実施し、講座内容の充実を図る。 また、学びの成果を地域課題の解決等に繋げるきっかけとして、くろまる塾運営ボランティアを募り、市民による運営管理の仕組みづくりを進める。	市民交流センター管理運営にかかる費用(くろまる塾運営管理を含む) 委託料:94,198千円 【特定財源】その他(市民交流センター指定管理者納付金)350千円		委託料	委託料
	「市民大学くろまる塾」の運営					
	文化・スポーツ振興課	(管理コード) (予算事業名称) 1103-01 市民交流センター管理運営事業	予算額: 94,198 (前年度予算) 104,772	93,848 104,772	【項目】	
2	No. 2 社会教育の推進	市民自らが社会の変化に伴い生じる課題を認識し、解決に繋げる機会を提供し、地域の教育力の向上を図るため、学習や啓発の機会となる事業の企画・実施等を行う。	講座実施にかかる費用 講師謝礼:880千円		講師謝礼	講師謝礼
	公民館主催事業の企画・実施					
	文化・スポーツ振興課	(管理コード) (予算事業名称) 0579-03 公民館管理運営事業	予算額: 880 (前年度予算) 880	880 880	【項目】	
3	No. 3 家庭の教育力の向上	家庭の教育力向上を図るため、保護者をはじめ、祖父母世代や地域、また、将来の親世代となる小中高校生を対象とした講座等を実施し、学習機会・情報の提供を行う。	家庭教育推進にかかる費用 報償費:880千円 需用費他:307千円		報償費、需用費他	報償費、需用費他
	家庭教育向上のための取組の推進					
	地域教育推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0572-03 家庭教育・子育て支援事業	予算額: 1,187 (前年度予算) 1,187	1,187 1,187	【項目】	
4	No. 4 図書館の充実	図書館の閲覧室の照明を蛍光灯からLEDに変更し、照度を高めて読書環境を充実させるとともに、電気代等の節減やCO2排出量の削減を図る。	照明のLED化工事にかかる費用 工事請負費:15,400千円			
	閲覧室照明のLED化					
	図書館	(管理コード) (予算事業名称) 0609-02 図書館管理運営事業	予算額: 15,400 (前年度予算) 0	15,400 0	【項目】	
5	No. 4 図書館の充実	図書館サービスの安定した提供のため、図書館電算システムを更新する。また、高度情報化時代に対応するよう情報入手環境の向上を図る。	電算システム更新にかかる費用 賃借料:6,039千円(更新経費を含む)		賃借料	賃借料
	図書館電算システムの更新					
	図書館	(管理コード) (予算事業名称) 0609-02 図書館管理運営事業	予算額: 6,039 (前年度予算) 6,082	6,039 6,082	【項目】	

施策 No. 16		歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興
10年後の めざす姿	市固有の文化が多様な担い手によって保存・活用されるとともに、郷土に愛着をもった市民が歴史と文化あふれる環境のもとで質の高い生活を送っています。また、豊かな文化芸術に触れ、多様で自主的な文化芸術活動が活発に行われています。	

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			平成30年度		平成31年度	平成32年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1 歴史文化遺産の保存・活用	市歴史文化基本構想を活用して観光拠点づくり協議会が実施する市内文化財の情報発信事業や、活用整備事業を支援する。また、日本遺産の認定をめざし、認定を得た後は、これを活用した情報発信や地域整備等を進める。	日本遺産活用事業にかかる費用 需用費:100千円 委託料:200千円		需用費、委託料	需用費、委託料	
	観光振興と都市ブランド構築のための文化財の活用						
	ふるさと文化財課・産業観光課	(管理コード) (予算事業名称) 1191-04 歴史遺産活用事業	予算額: 300 (前年度予算) 0	300 0	【項目】 重点 ソフト 新規		
2	No. 1 歴史文化遺産の保存・活用	市内の指定文化財の保存を進める。平成30年度は、新しく国宝となった金剛寺金堂安置大日如来坐像他2軀の保存修理成果報告書の刊行や、金剛寺防犯・防災設備の整備、国宝観心寺金堂壁画の修復、施設管理・防災設備保守点検等への支援を実施する。	指定文化財保存にかかる費用 補助金:31,409千円		補助金	補助金	
	国・府・市指定文化財の保存推進						
	ふるさと文化財課	(管理コード) (予算事業名称) 0575-03 指定文化財保存事業	予算額: 31,409 (前年度予算) 44,344	31,409 44,344	【項目】 ソフト 継続		
3	No. 2 文化・芸術の振興	市民に質の高い文化・芸術にふれる機会を提供するとともに、市民による自主的な文化・芸術活動の発展を促し、地域文化の振興のための事業を実施する。また、市立文化会館の運営と維持管理を実施する。	文化振興事業にかかる費用 委託料:182,640千円 【特定財源】その他(文化会館指定管理者納付金)950千円		委託料	委託料	
	文化振興事業の推進						
	文化・スポーツ振興課	(管理コード) (予算事業名称) 0024-06 文化会館管理運営事業	予算額: 182,640 (前年度予算) 186,619	181,690 185,709	【項目】 ソフト 継続		
4	No. 2 文化・芸術の振興	市民文化の創造と振興を図るため、市文化連盟への事業委託により、市民による芸術・芸能・文化活動の成果を一般公開する事業を実施する。	芸術文化振興事業実施にかかる費用 委託料:2,242千円		委託料	委託料	
	市民による芸術文化の振興						
	文化・スポーツ振興課	(管理コード) (予算事業名称) 0024-01 文化振興事業	予算額: 2,242 (前年度予算) 2,742	2,242 2,742	【項目】 ソフト 継続		

施策 No. 17 生涯スポーツ活動の振興	
10年後のめざす姿	スポーツに取り組む環境づくりが進み、誰もがスポーツに親しむことができ、地域コミュニティ形成や、市民の健康づくりにつながっています。

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成30年度		平成31年度	平成32年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 生涯スポーツ活動の振興	市民がスポーツや体力づくりに取り組むきっかけづくりのため、プロスポーツの観戦やニュースポーツ体験会を実施し、スポーツの普及と振興を図る。 また、全国的に体力低下が課題とされている小学生を対象に、関係団体が主催する小学生駅伝大会やロープジャンプ大会等の開催を支援する。	スポーツ普及・推進にかかる費用 委託料: 10,800千円		委託料	委託料
	スポーツの普及と推進					
		文化・スポーツ振興課	(管理コード) (予算事業名称) 1267-01 スポーツ振興事業	予算額: (前年度予算)	10,800 11,366	10,800 11,366
2	No. 1 生涯スポーツ活動の振興	幅広い市民が自主的にスポーツ活動に参加できるよう、各種コースを設定したシティマラソン大会を開催し、スポーツの普及啓発と競技水準の向上を図る。	シティマラソン大会開催にかかる費用 賞金: 1,062千円 費用弁償: 17千円 委託料: 1,029千円		賞金、費用弁償、委託料	賞金、費用弁償、委託料
	シティマラソンの実施					
		文化・スポーツ振興課	(管理コード) (予算事業名称) 1267-02 河内長野シティマラソン事業	予算額: (前年度予算)	2,108 2,048	2,108 2,048
3	No. 2 スポーツ施設の充実	地域住民の自主的なスポーツへの取組みと、地域のコミュニケーションの場として、市立小・中学校の運動場及び小学校の体育館を一般に開放する。	学校体育施設の開放にかかる費用 報償費: 1,440千円 委託料: 1,000千円 【特定財源】その他(学校施設使用料) 2,440千円		報償費、委託料	報償費、委託料
	学校体育施設の開放					
		文化・スポーツ振興課	(管理コード) (予算事業名称) 0589-02 学校体育施設開放事業	予算額: (前年度予算)	2,440 2,440	0 0
4	No. 2 スポーツ施設の充実	安全かつ市民ニーズに応えたスポーツ施設運営をめざし、下里運動公園人工芝球技場をはじめとした、市内スポーツ施設について、指定管理者と連携を密にし、適切に管理・運営する。	スポーツ施設の管理運営にかかる費用 委託料: 94,000千円 【特定財源】その他(スポーツ施設利用料等) 27,138千円		委託料	委託料
	スポーツ施設の円滑な運営					
		文化・スポーツ振興課	(管理コード) (予算事業名称) 0592-02 スポーツ施設管理運営事業	予算額: (前年度予算)	94,000 99,600	66,862 69,668

施策 No. 18 人権と平和の尊重

10年後のめざす姿	市民一人ひとりの人権意識や平和に対する意識が高まり、共に生き、共に支えあう地域社会が構築されています。
-----------	---

【平成30年度主要事業】

平成30年度事業費		主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容		年度計画(事業費)					
						平成30年度		平成31年度		平成32年度	
						総事業費	一般財源				
1	No. 1	人権意識の高揚のための啓発活動の推進	市民の人権意識の高揚に向けた啓発活動や新たな人権課題についての理解を深める取り組みを行う。	講演会講師等謝礼:230千円 講演会印刷製本費:50千円 講演会施設使用料:100千円 【特定財源】国(人権啓発活動委託金)380千円		報償費、需用費、使用料		報償費、需用費、使用料			
	人権意識高揚に向けた啓発										
	人権推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0038-01 人権・平和啓発事業								予算額: (前年度予算)	380 380
2	No. 2	人権に関する相談などによる人権擁護の推進	人権擁護委員による人権相談や人権あれこれ相談を実施し、関係機関と連携しながら、人権擁護の推進を図る。	人権擁護委員報償費:360千円 人権相談事業委託料:3,318千円 【特定財源】府(総合相談事業交付金)2,314千円		報償費、委託料		報償費、委託料			
	人権相談事業の実施										
	人権推進課	(管理コード) (予算事業名称) 1351-01 人権相談事業								予算額: (前年度予算)	3,678 3,678
3	No. 3	平和意識の啓発	市民の平和意識の高揚に向けた啓発活動や理解を深める取り組みを行う。	人権・平和推進事業委託料:1,188千円		委託料		委託料			
	平和啓発事業の実施										
	人権推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0038-01 人権・平和啓発事業								予算額: (前年度予算)	1,188 1,218

施策 No. 19	男女共同参画の推進
10年後のめざす姿	家庭・職場・地域等のあらゆる分野に男女が参画することができると共に、ワーク・ライフ・バランスが実現され、個性と能力を活かすことができる社会が構築されています。

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			平成30年度		平成31年度	平成32年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1	男女共同参画社会形成のための啓発	性別に関わらず多様な生き方が選択でき、社会のあらゆる分野で共に参画し、利益を享受できるよう、市民意識の醸成を図るため、研修会の実施、講座や講演会の開催など啓発活動を推進する。	職員研修講師謝礼:50千円 男女共同参画推進講座講師謝礼:420千円 推進講座一時保育アルバイト賃金:80千円		講師謝礼、アルバイト賃金	講師謝礼、アルバイト賃金
	意識改革のための啓発活動の推進						
	人権推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0019-01 男女共同参画啓発事業	予算額: (前年度予算)	550 549	550 549	【項目】 ソフト 継続
2	No. 3	女性の人権擁護の実施	専門カウンセラーによる女性のための相談を実施するとともに、DVの根絶に向け、相談・支援及び支援者に向けた研修会を行うなど人権擁護への取り組みを推進する。	女性のための相談業務委託料:620千円 研修会講師謝礼:30千円		委託料、講師謝礼	委託料、講師謝礼
	女性の人権擁護のための取組の推進						
	人権推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0020-01 男女共同参画推進体制事業	予算額: (前年度予算)	650 650	650 650	【項目】 ソフト 継続

施策 No. 20		多文化共生と国際交流の推進
10年後の めざす姿	市民一人ひとりの国際感覚が養われるとともに、多様な文化や価値観を理解し合い、外国人との対等な関係を築きながら支えあって共に暮らす地域となっています。	

【平成30年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)			
事業名				平成30年度		平成31年度	平成32年度
(担当課)				総事業費	一般財源		
1	No. 1	多文化共生の推進	国際交流協会等との協働により、在住外国人を小・中学校に講師として派遣し、児童生徒の多文化共生理解を深める。また、市民を対象とした多文化共生に関する講座等を開催する。	多文化共生理解推進のための事業にかかる費用 委託料:6,130千円 【特定財源】その他(文化・スポーツ及び国際交流等推進基金)600千円		委託料	委託料
	多文化共生理解のための啓発						
	文化・スポーツ振興課			(管理コード) (予算事業名称) 0023-01 国際化推進事業	予算額: (前年度予算)		
2	No. 1	多文化共生の推進	地域社会で在住外国人が安心して、円滑に生活できるように、複数の言語による「外国人のための生活ガイドブック」の作成等、多言語による市の情報提供を進める。	多文化共生理解推進のための事業にかかる費用(再掲) 委託料:6,130千円 【特定財源】その他(文化・スポーツ及び国際交流等推進基金)600千円		委託料	委託料
	多言語による情報提供の推進						
	文化・スポーツ振興課			(管理コード) (予算事業名称) 0023-01 国際化推進事業	予算額: (前年度予算)		
3	No. 2	国際交流の推進	姉妹都市(カーメル市)との交流や、ホストファミリー事業、フィリピン訪日団の受入れ等を実施し、市民レベルの国際交流活動により相互理解を深める。	多文化共生理解推進のための事業にかかる費用(再掲) 委託料:6,130千円 【特定財源】その他(文化・スポーツ及び国際交流等推進基金)600千円		委託料	委託料
	交流活動事業の実施						
	文化・スポーツ振興課			(管理コード) (予算事業名称) 0023-01 国際化推進事業	予算額: (前年度予算)		

施策 No. 21		自然環境の保全・活用	
10年後の めざす姿	自然環境や生物多様性の保全についての市民の理解が深まり、本市の貴重な財産として守られ、都市と自然が調和した暮らしやすいまちとなっています。		

【平成30年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)				
事業名				平成30年度		平成31年度	平成32年度	
(担当課)				総事業費	一般財源			
1	No. 1	環境保全の啓発	身近にある自然にふれることによって、子どもたちの環境に対する豊かな感受性を育てるとともに、人と自然が持続的に共生していくことができる『地球環境』について親と子が一緒に考える機会となることを目的に、体験型の環境学習を実施する。	大和川水環境協議会の運営にかかる一部負担費用 負担金:85千円		負担金	負担金	
		子どもへの環境学習の機会の提供						
		環境政策課		(管理コード) (予算事業名称) 0206-03 地域環境保全事業	予算額: (前年度予算)	85 85	【項目】	
2	No. 2	環境保全活動の推進	河内長野市内で自然環境保全活動に携わる人材を育成するため、野草、野鳥や水生生物など、部会による生息調査やその生物多様性の恵沢の享受について、市民に体験してもらう機会を提供する。	自然環境保護事業にかかる費用 委託料:300千円		委託料	委託料	
		環境保全活動に係る人材の確保(市民向け体験事業の実施)						
		環境政策課		(管理コード) (予算事業名称) 1362-01 自然保護推進事業	予算額: (前年度予算)	300 225	【項目】	
3	No. 3	生物多様性の保全	生物多様性が豊かな自然は、私たちのいのちと暮らしを支えており、それを維持するため緊急対策外来種に分類され、かつ特定外来生物に指定されているアライグマを防除し、在来種の保全に努める。	アライグマの捕獲及び措置に係る費用 報償費:340千円 需用費:10千円 役務費:255千円 【特定財源】府(鳥獣保護等交付金)160千円、その他(野獣飼養登録証交付手数料)6千円		委託料、需用費	委託料、需用費	
		自然保護事業(特定外来生物の防除)						
		環境政策課		(管理コード) (予算事業名称) 0206-05 有害鳥獣対策事業	予算額: (前年度予算)	605 430	【項目】	
							ソフト	継続

施策 No. 22 循環型社会の構築

10年後のめざす姿	市民一人ひとりが資源の大切さを理解し、地域全体でごみの減量化や資源の有効活用を進めるとともに、自然エネルギーへの転換・活用など、循環型社会の構築に向けた取り組みが進んでいます。
-----------	--

【平成30年度主要事業】

年度計画(事業費)		事業目的・内容		年度計画(事業費)						
				平成30年度		平成31年度	平成32年度			
				総事業費	一般財源					
主な取り組み		事業名								
(担当課)										
1	No. 1	ごみの適正処理と3Rの推進	ごみ出しに困られている高齢者及び障がい者等の世帯を対象とし、その利便性の向上と安否確認を併せてごみ収集(もえるごみ週1回、資源ごみ月1回)を継続して実施する。		ふれあい収集にかかる費用 委託料:3,515千円(200件)		委託料		委託料	
		ふれあい収集の実施								
	環境衛生課		(管理コード) (予算事業名称) 0224-02 家庭系ごみ収集事業	予算額: (前年度予算)	3,515 5,209	3,515 5,209	【項目】			
2	No. 1	ごみの適正処理と3Rの推進	家庭で不要となった陶磁器製・ガラス製食器を回収し、欲しい方が無料で持ち帰れる事業(もったいない市)を継続して実施する。また、同様に不要となった子供服等を回収し、欲しい方が無料で持ち帰れる事業(ぐるぐるマルシェ)を継続して実施するとともに、対象品目を拡大する(帽子を追加)ことにより、ごみの減量及びリユースの推進を図る。		もったいない市、ぐるぐるマルシェにかかる費用 委託料:1,263千円 使用料及び賃借料:32千円		委託料、使用料及び賃借料		委託料、使用料及び賃借料	
		もったいない市、ぐるぐるマルシェの実施								
	環境衛生課		(管理コード) (予算事業名称) 0220-01 ごみ減量化・資源化の推進事業	予算額: (前年度予算)	1,295 1,184	1,295 1,184	【項目】			
3	No. 2	地球温暖化対策の推進	自治会等への太陽光パネル導入補助を行い、自然エネルギー利用の普及促進を図る。		太陽光発電導入事業補助:200千円(200千円×1件)		太陽光発電導入事業補助		太陽光発電導入事業補助	
		太陽光パネル導入補助								
	環境政策課		(管理コード) (予算事業名称) 0209-01 環境基本計画推進事業	予算額: (前年度予算)	200 200	200 200	【項目】			
4	No. 2	地球温暖化対策の推進	河内長野市バイオマスタウン推進計画に基づき、地域資源を循環させることで環境負荷を少なくするとともに、地域産業の振興に寄与することを目的に、「タケ」の堆肥化を始め、「廃食用油」、「木質」の利活用方法について研究し、その普及を図る。		バイオマスタウン推進事業にかかる費用 報酬:148千円 報償費:400千円 旅費:50千円 需用費:260千円		報酬、報償費、旅費、需用費		報酬、報償費、旅費、需用費	
		バイオマスタウン推進事業								
	環境政策課		(管理コード) (予算事業名称) 0209-03 河内長野市バイオマスタウン推進事業	予算額: (前年度予算)	858 657	858 657	【項目】			

施策 No.	23	快適な生活環境の確保
10年後の めざす姿	事業者への規制指導に加え、市民や事業者が家庭や地域、職場などにおいて、生活環境の保全に対する意識を向上させることで、快適な生活環境が守られています。	

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			平成30年度		平成31年度	平成32年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 公害防止対策等の推進	河川水質の向上のために、河内長野市生活排水処理計画に基づき、H32年度までに合併浄化槽を新たに設置する者にその費用を補助する。	負担金、補助及び交付金 合併処理浄化槽設置費用補助金:2,950千円 【特定財源】国(浄化槽設置整備事業補助金)982千円、府(浄化槽設置整備事業補助金)982千円		補助金	補助金		
	合併浄化槽設置費用の補助(合併処理浄化槽設置費用補助金)							
	環境政策課		(管理コード) (予算事業名称) 0331-01 合併浄化槽設置費用補助事業	予算額: (前年度予算)	2,950 5,020	986 3,056	【項目】	
2	No. 2 適切なし尿処理の推進	衛生処理場の建替工事に際し締結した地元地区との協定書に係る環境整備事業を実施する。 ・集会所新築工事 ・駐車場整備工事 ・防災広場整備工事	現況測量、既明示境界杭の復元費用 委託料:2,238千円		委託料、用地買収費等	工事費、委託料等		
	衛生処理場関連の環境整備(地元集会所新築等整備事業)							
	環境衛生課		(管理コード) (予算事業名称) 0217-06 衛生処理場関連環境整備事業	予算額: (前年度予算)	2,238 0	2,238 0	【項目】	
3	No. 2 適切なし尿処理の推進	衛生処理場にて処理を行う、し尿及び浄化槽汚泥の受入量減少対応した、今後の処理方法の変更に伴う施設改修事業を行う。 ・衛生処理場改修工事 ・下水道管敷設工事	衛生処理場改修・運営整備等支援業務 委託料:2,000千円		委託料	工事費、負担金、分担金		
	し尿等の効率的な処理方法の実施(衛生処理場の改修等)							
	環境衛生課		(管理コード) (予算事業名称) 0217-06 衛生処理場関連環境整備事業	予算額: (前年度予算)	2,000 0	2,000 0	【項目】	
4	No. 3 不法投棄の発生防止	市内のごみ置場から資源物を持ち去る行為を排除するため、ごみ置場のパトロールを継続するとともに、その効果について検証を行う。	ごみ置場巡回パトロールにかかる費用 委託料:1,800千円		委託料	委託料		
	ごみ置場巡回パトロールの実施							
	環境衛生課		(管理コード) (予算事業名称) 0221-01 一般廃棄物不適正処理対策事業	予算額: (前年度予算)	1,800 3,592	1,800 3,592	【項目】	
5	No. 4 斎場の適正な維持管理	市民サービス向上のため、市営斎場の適正な維持・管理を行う。	市営斎場管理事業にかかる費用 委託料:51,703千円 【特定財源】その他(市営斎場使用料等)30,841千円		委託料	委託料		
	市営斎場の管理							
	環境政策課		(管理コード) (予算事業名称) 0213-01 市営斎場管理事業	予算額: (前年度予算)	51,703 55,670	20,862 27,845	【項目】	

施策 No. 24	魅力的な景観の形成
10年後のめざす姿	市民との協働の取り組みにより、地域の資源が守り、活かされ、自然景観と歴史的景観が調和した、潤いの感じられる美しい景観が形成されています。

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			平成30年度		平成31年度	平成32年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1 自然景観の保全と活用	本市の豊かな自然環境を継承していくため、河川一斉清掃の開催による実践活動や「きれいなまちをつくろう！！はがき絵コンクール」の開催による普及啓発活動を行う。	生活排水対策実践活動にかかる費用 委託料:1,225千円		委託料	委託料	
	生活排水対策実践活動						
	環境政策課		(管理コード) (予算事業名称) 0206-03 地域環境保全事業	予算額: (前年度予算)			1,225 1,225
2	No. 2 歴史的景観の保全と活用	歴史・文化・風土等を活かした良好な景観の保全と形成を図るため、文化財保存活用に関する実施計画を策定し、計画に基づき歴史的景観を構成する歴史文化遺産の保存・活用を検討する。	審議会運営にかかる費用 委員報酬:246千円 委員等旅費:42千円			ソフト 継続	
	文化財保存活用計画の策定						
	ふるさと文化財課		(管理コード) (予算事業名称) 1191-09 文化財保存活用計画策定事業	予算額: (前年度予算)			288 288
3	No. 3 都市景観の保全と活用	まちの良好な景観や自然の風景を確保するとともに、歩行や通行の安全性を確保するため、違法屋外広告物の除去事務を実施する。また一般市民に対して登録員制度により、住民による違法広告物の撤去活動を推進する。	違法広告物除却事業委託料: 303千円 消耗品費:36千円 【特定財源】府(違法簡易広告物除却事務交付金)200千円		委託料	委託料	
	違法広告物の除却						
	道路課		(管理コード) (予算事業名称) 1118-01 違法簡易広告物除却事業	予算額: (前年度予算)			339 343

施策 No. 25		市街地整備の推進
10年後の めざす姿	市街地に活気があり、地域ごとの特性を活かしながら、交通ネットワークの充実を図ることにより、機能の補完・連携を行い、質の高い暮らしが実現しています。	

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成30年度		平成31年度	平成32年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 集約連携都市づくりの推進	第5次総合計画が示す「集約連携都市」の実現を目指し、立地適正化計画の策定(誘導施策の検討、定量的な目標値の検討など)を行う。	策定業務委託料: 6,700千円 審議会委員報酬: 120千円 【特定財源】国(集約都市形成支援事業補助金) 3,350千円			
	立地適正化計画の策定					
	都市創生課	(管理コード) (予算事業名称) 0285-01 都市計画推進事業	予算額: 6,820 (前年度予算)	3,470 5,866	【項目】 戦略 ソフト 継続	
2	No. 1 集約連携都市づくりの推進	開発団地の再生モデルとして、社会情勢の変化や地域課題の変化に対応できる持続可能なまちづくりを進めるため、多様な社会実験的取組を通じ、地域住民・事業者連携によるまちづくり活動を継続できる仕組みと自立運営体制の構築を図る。	受託研究にかかる費用 研究委託費: 3,000千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金) 1,500千円		研究委託費	研究委託費
	南花台スマートエイジング・シティ団地再生モデル事業の促進					
	政策企画課	(管理コード) (予算事業名称) 0368-02 プロジェクト推進事業	予算額: 3,000 (前年度予算)	1,500 3,000	【項目】 戦略 ソフト 継続	
3	No. 2 魅力ある中心市街地の整備	中心市街地活性化に向けた拠点施設運営及び建築物共同化支援のため、専門家の派遣を行う。	中心市街地活性化拠点施設運営委託料: 1,500千円 建築物共同化専門家派遣委託料: 1,000千円			
	中心市街地活性化の推進					
	都市創生課	(管理コード) (予算事業名称) 0284-01 中心市街地活性化推進事業	予算額: 2,500 (前年度予算)	2,500 4,400	【項目】 戦略 ソフト 継続	
4	No. 3 効果的な土地利用	市街化調整区域における計画的な土地利用の推進を図るため、大阪外環状線沿道の上原・高向地区において、まちづくりの促進を行う。	現況測量委託料: 8,892千円 まちづくり促進委託料: 500千円 【特定財源】国(官民連携基盤整備推進調査費補助金) 4,446千円			
	上原・高向地区地域活性化促進事業の促進					
	都市創生課	(管理コード) (予算事業名称) 1471-01 地域活性化促進事業	予算額: 9,392 (前年度予算)	4,946 1,000	【項目】 戦略 ソフト 充実	

施策 No. 26		住宅環境の充実
10年後の めざす姿	子育て世代である若年層の定住・転入が進み、誰もが住んで良かったと感じる安全・安心で快適な質の高い住宅環境が整っています。	

【平成30年度主要事業】

平成30年度(事業費)			年度計画(事業費)					
主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容		平成30年度		平成31年度	平成32年度
					総事業費	一般財源		
1	No. 1	住宅施策の充実	空き家等の有効活用の促進、地域住民の相互交流の促進及び地域社会の発展に資するため、空き家等をコミュニティ活動拠点として改修し、地域課題の解決等に資する事業を実施する団体に対し、改修費を補助する。	コミュニティ活動拠点改修補助金(2/3補助):2,000千円(1,000千円×2件) 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)1,000千円、基金(長寿ふれあい基金)1,000千円		補助金		補助金
	空き家の有効活用の促進							
		都市創生課		(管理コード) (予算事業名称) 1289-03 住宅政策関係事業	予算額: (前年度予算)	2,000 0	0 0	【項目】 重点 戦略 ソフト 新規
2	No. 1	住宅施策の充実	市内における空き家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するため、(仮称)河内長野市空家等対策計画を策定する。	空家等対策計画策定業務委託料:2,000千円 空家等対策協議会委員報酬:246千円				
	空家等対策計画の策定							
		都市創生課		(管理コード) (予算事業名称) 1289-03 住宅政策関係事業	予算額: (前年度予算)	2,246 4,434	2,246 2,400	【項目】 戦略 ソフト 継続
3	No. 1	住宅施策の充実	若年層の定住・転入促進と、社会保障費等の公的負担の軽減を図るため、本市内に親世帯が在住している若年層の子世帯に対し、同居・近居を要件としたマイホーム取得補助制度を行う。	マイホーム取得補助金:8,700千円		補助金		
	親子近居同居促進マイホーム取得補助制度の実施							
		都市創生課		(管理コード) (予算事業名称) 1289-01 定住・転入促進等補助事業	予算額: (前年度予算)	8,700 10,340	8,700 10,340	【項目】 戦略 ソフト 継続
4	No. 2	良質な市営住宅の供給	行政経営の効率化を図るため、市営小山田住宅について、入居者の退去後、速やかに施設の撤去を行い、跡地の有効な活用を図る。	測量委託料:5,709千円 除却工事等:19,950千円 【特定財源】市債(市営住宅除却事業債)19,700千円				
	市営小山田住宅の撤去							
		都市創生課		(管理コード) (予算事業名称) 0322-01 市営住宅維持管理事業	予算額: (前年度予算)	25,659 0	5,959 0	【項目】 重点 ハード 新規
5	No. 3	安全な住宅環境づくり	平成29年3月に策定した第2期河内長野市耐震改修促進計画に基づき木造住宅の耐震改修補助制度の要件を見直し、上部構造評点を0.7以上に高める改修工事を補助対象とするとともに、耐震シェルターの設置に関する補助制度を新たに実施する。	木造住宅耐震改修補助金:2,400千円 耐震シェルター設置補助金:600千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)1,500千円、府(震災対策推進事業補助金)750千円		補助金		補助金
	木造住宅耐震改修補助制度の要件緩和							
		都市創生課		(管理コード) (予算事業名称) 1234-01 既存民間建築物耐震化事業	予算額: (前年度予算)	3,000 3,600	750 900	【項目】 ソフト 充実

施策 No. 27		公園・緑地の整備
10年後の めざす姿	公園・緑地が、市民との協働により管理され、安全性や快適性が確保されるとともに、憩いや交流の場・活動の場として多くの市民に利用されています。	

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成30年度		平成31年度	平成32年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 公園機能の充実・活用	計画的な公園施設の維持管理を行うことで、公園施設に係るライフサイクルコストの平準化及び縮小を図り、安全・安心で快適な公園の実現を目指すため、施設長寿寿命化に係る計画の策定等を実施する。	公園緑地長寿命化計画策定業務費:18,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)9,000千円		委託料	
	公園緑地の維持管理計画					
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0249-01 都市公園等整備事業	予算額: (前年度予算) 18,000 9,000	【項目】	
2	No. 1 公園機能の充実・活用	公園利用者が安全かつ安心して利用できるよう、多様化する市民ニーズに配慮した維持・補修工事を実施する。	都市公園維持補修工事費: 1,500千円		工事費	工事費
	都市公園の維持補修					
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0249-01 都市公園等整備事業	予算額: (前年度予算) 1,500 2,000	【項目】	
3	No. 1 公園機能の充実・活用	公園利用者が安全かつ安心して利用できるよう、整備工事を実施する。また、主に高齢者の健康増進を図るため、地域のまちづくり活動の状況に応じ、都市公園への健康遊具の設置を進める。	清見台第1公園防球ネット設置工事、谷川遊歩道改修工事、緑地整備工事等にかかる費用: 11,512千円 健康遊具設置工事費:3,000千円 【特定財源】基金(緑化基金)2,000千円、基金(長寿ふれあい基金)3,000千円		工事費	長寿命化支援事業
	都市公園の整備					
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0249-01 都市公園等整備事業	予算額: (前年度予算) 14,512 23,046	【項目】	
4	No. 1 公園機能の充実・活用	小さな子どもの身近な遊び場所を確保するため、遊具の点検や修繕・補修工事を行う。	公園遊具等安全対策工事費: 1,000千円		工事費	工事費
	公園遊具等の安全対策の実施					
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0249-01 都市公園等整備事業	予算額: (前年度予算) 1,000 5,950	【項目】	
5	No. 2 緑化活動の推進	市民参加によるみどりのまちづくりを推進するため、助成金を交付し、「ふれあい花壇」づくりを応援する。	ふれあい花壇助成金:370千円 【特定財源】基金(緑化基金)370千円		助成金	助成金
	市民参加による緑化の推進					
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0251-01 緑化基金事業	予算額: (前年度予算) 370 0	【項目】	

施策
No. 28 道路基盤の整備

10年後のめざす姿	市内道路網及び広域道路網が整備され、市内外のネットワークが強化されるとともに、誰もが安心して移動できる道路環境が構築されています。
-----------	---

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)				
				平成30年度		平成31年度	平成32年度	
				総事業費	一般財源			
1	No. 1	道路網の整備	狭隘な道路の幅員を確保し、歩行者及び通行車両の安全確保を図る。	道路改良工事費:9,350千円 測量設計等委託料:840千円 鑑定料:450千円 【特定財源】市債(道路新設改良事業債)9,100千円		工事費、委託料	工事費、委託料	
	道路の新設改良							
	道路課	(管理コード) (予算事業名称) 0308-21 その他市道整備事業		予算額: (前年度予算)	10,640 2,100			1,540 300
2	No. 1	道路網の整備	道路の拡幅により、安全性やアクセス性の改善を図り、生活環境を向上させるとともに、「奥河内くろまろの郷」への交通道路網を充実させ地域の活性化を図る。また、災害時の緊急交通路として整備を行う。	道路改良工事費:73,100千円 移設補償費:1,600千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)36,300千円、市債(日野加賀田線整備事業債)26,700千円		工事費		
	日野加賀田線の整備							
	道路課	(管理コード) (予算事業名称) 0308-09 日野加賀田線整備事業(第2清掃工場整備関連)		予算額: (前年度予算)	74,700 88,320			11,700 4,519
3	No. 2	道路・橋梁の維持管理	生活基盤の改善、歩行者・通行車両の安全確保を図るため、舗装18か所、道路側溝改修6か所の市道改修工事を行う。	維持補修工事費:160,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)41,525千円、市債(道路改修整備事業債)71,900千円		工事費、委託料	工事費、委託料	
	道路の改修							
	道路課	(管理コード) (予算事業名称) 0312-01 道路維持事業		予算額: (前年度予算)	160,000 280,296			46,575 49,186
4	No. 2	道路・橋梁の維持管理	トンネル内の安全性の確保(健全度の把握と適切な維持管理)及びトンネル内照明のLED化を図る。	うじの隧道照明設備更新工事費:25,160千円 トンネル点検:8,331千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)17,600千円、市債(トンネル整備事業債)9,700千円		工事費		
	トンネルの整備							
	道路課	(管理コード) (予算事業名称) 0312-02 トンネル整備事業		予算額: (前年度予算)	33,491 25,500			6,191 2,600
5	No. 2	道路・橋梁の維持管理	橋梁の安全性の確保(健全度の把握と適切な維持管理)及び橋梁の耐震化(地震に強い橋梁の整備)を図る。	東中連絡橋補修補強工事費:18,400千円 橋梁点検委託料:24,633千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)22,880千円、市債(橋梁整備事業債)6,800千円		工事費、委託料	工事費、委託料	
	橋梁の整備							
	道路課	(管理コード) (予算事業名称) 0309-01 橋梁整備事業		予算額: (前年度予算)	43,033 36,702			13,353 17,848
6	No. 2	道路・橋梁の維持管理	未舗装道路の舗装や老朽化した舗装を修繕し、生活基盤の改善を図る。	整備工事費(4箇所):4,000千円 原材料費:100千円		工事費	工事費	
	生活道路の整備							
	道路課	(管理コード) (予算事業名称) 0311-01 生活道路整備事業		予算額: (前年度予算)	4,100 4,468			4,100 4,468

施策 No. 29 公共交通の充実

10年後のめざす姿 地域の実態に応じた公共交通ネットワークが整備され、市民の利便性が確保されています。

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)							
			平成30年度		平成31年度	平成32年度				
			総事業費	一般財源						
1	No. 1	公共交通によるネットワーク化の推進	高齢者などの市民の方々の重要な移動手段を確保するため、老朽化した車両の更新に併せて、運行内容の充実を図る。	車両更新費:5,934千円 ルート変更等にかかる費用:4,681千円 運行にかかる経常費用:16,195千円		車両更新費、運行にかかる経常費用	車両更新費、運行にかかる経常費用			
	モックルコミュニティバスの充実									
	都市創生課	(管理コード) (予算事業名称) 0295-04 モックルコミュニティバス運行事業						予算額: (前年度予算)	26,810 21,870	26,810 21,870
2	No. 2	公共交通サービスの充実	本市の実情に即した持続可能な公共交通を確保するため、法定協議会である地域公共交通会議で議論を行い、多様な取り組みを行う。	PRチラシ・ポスターの作成費等:352千円 モックルコミュニティバス上限200円運賃及び同伴者割引の試行運行等経費:1,510千円 【特定財源】その他(広告料収入)500千円		PRチラシ・ポスターの作成費等、試行運行等経費	PRチラシ・ポスターの作成費等、試行運行等経費			
	地域公共交通会議の運営									
	都市創生課	(管理コード) (予算事業名称) 0295-08 公共交通対策事業						予算額: (前年度予算)	1,862 10,207	1,362 9,707
3	No. 2	公共交通サービスの充実	高齢者の外出機会を創出し、健康増進や介護予防につなげるとともに、地域経済の活性化及びまちなかの交流人口の増加を図るため、今後増加する高齢者に対し、試行的に市内タクシー等の運賃負担軽減を行い、公共交通の利用を促進する。	割引クーポンにかかる負担金:17,000千円 印刷製本費:1,200千円 役務費:1,411千円 【特定財源】基金(長寿ふれあい基金)19,611千円		負担金、印刷製本費、役務費	負担金、印刷製本費、役務費			
	高齢者の公共交通利用促進									
	都市創生課	(管理コード) (予算事業名称) 0295-08 公共交通対策事業						予算額: (前年度予算)	19,611 0	0 0
						重点	戦略	ソフト	継続	新規

施策 No. 30 上下水道の整備

10年後のめざす姿	災害に強い上水道施設等の整備が進み、市民の安全・安心な暮らしが確保されています。また、生活排水が適切に処理され、かつ、下水道施設が適正に維持管理されることにより、市民の安全かつ快適で衛生的な生活環境が確保されています。
-----------	---

【平成30年度主要事業】

平成30年度事業費			年度計画(事業費)						
主な取り組み			事業目的・内容		平成30年度		平成31年度	平成32年度	
事業名					総事業費	一般財源			
(担当課)									
1	No. 2	強靱な水道施設の構築	浄水・送配水施設の老朽化や水質対策、震災時にライフラインを確保するため、水道施設の改築・更新や水道管路の耐震化工事を行う。	基幹水道管路の耐震化や日野浄水場の設備更新の手法検討業務にかかる費用 委託料: 55,215千円 工事請負費: 579,079千円 工事負担金: 4,000千円		委託料、工事請負費	委託料、工事請負費		
	浄配水施設等の改良								
	水道課・経営総務課			(予算事業名称) 水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算)			638,294 768,752	69,100 0
2	No. 3	安定した下水道(汚水)の整備・管理	生活環境の改善や、公共用水域の水質保全を図るため、未普及地域における汚水管渠の整備や浄化槽区域における公設浄化槽の整備を行う。	浄化槽等の整備費用 委託料: 61,702千円 工事請負費: 524,566千円 移設補償費: 55,048千円 流域下水道建設負担金: 44,616千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)160,000千円、国(浄化槽整備推進事業交付金)7,740千円、府(浄化槽整備事業補助金)578千円		委託料、工事請負費、移設補償費	委託料、工事請負費、移設補償費		
	公共下水道・浄化槽の整備								
	下水道課・経営総務課			(予算事業名称) 下水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算)			685,932 665,981	1,780 0
3	No. 3	安定した下水道(汚水)の整備・管理	老朽化した下水道管路や施設を適正に維持管理するため、点検・調査し、劣化状況に応じて改築・更新を行う。	老朽化のすすむ開発団地の管路の改築・更新や滝畑浄化センターの設備の更新にかかる費用 委託料: 52,680千円 工事請負費: 160,194千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)82,500千円		委託料、工事請負費	委託料、工事請負費		
	下水道長寿命化対策の実施								
	下水道課・経営総務課			(予算事業名称) 下水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算)			212,874 279,000	6,400 4,000
4	No. 3	安定した下水道(汚水)の整備・管理	市営斎場建替の地元対策で設置した高瀬地区の排水処理施設及び下里の埋立事業の対策として設置した西中学校の排水施設について、管理の適正化と効率性を高めるため、下水道事業に移管を受け維持管理する。	施設移管の際、必要となる初期経費: 16,301円		委託料、工事請負費等			
	下水道の維持管理								
	下水道課・経営総務課			(予算事業名称) 下水道事業会計 営業費用 管渠費・業務費	予算額: (前年度予算)			16,301 0	16,301 0
5	No. 4	安定した下水道(雨水)の整備・管理	記録的豪雨が発生した場合の内水氾濫の有無や浸水危険箇所を把握し、浸水被害の軽減を図るため、内水ハザードマップを作成し、必要に応じハード整備の検討を行う。	内水ハザードマップ作成費用 委託料: 15,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)7,500千円					
	内水ハザードマップの整備								
	経営総務課			(予算事業名称) 下水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算)			15,000 0	7,500 0
6	No. 5	持続可能な上下水道事業の経営	事業の効率化・経営健全化に取り組むため、中長期的な経営の基本計画である経営戦略及び上下水道ビジョンの策定を行う。	上下水道ビジョン及び経営戦略の策定業務にかかる費用 委託料: 20,329千円					
	経営戦略及び上下水道ビジョンの策定								
	経営総務課			(予算事業名称) 水道事業会計 収益的支出 営業費用 下水道事業会計 収益的支出 営業費用	予算額: (前年度予算)			20,329 8,500	5,508 5,000
								ソフト	継続

施策 No. 31		商工業の振興
10年後の めざす姿	地域の特性である豊かな資源を活かしながら、事業者や関係団体と行政の連携等を進めることにより、市内企業の経営基盤の安定や、新規創業等による雇用の創出等、商工業の振興が図られています。	

【平成30年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)				
事業名				平成30年度		平成31年度	平成32年度	
(担当課)				総事業費	一般財源			
1	No. 1	商工業事業者に対する支援	経営・技術改善を通じた経営基盤及び技術競争力等の強化に向けた支援のために補助(研究開発支援・産業財産権の出願、取得支援・人材育成支援)を行う。	中小企業等経営基盤支援補助金:300千円		補助金	補助金	
	商工業の振興(中小企業等経営基盤支援事業)							
	産業観光課			(管理コード) (予算事業名称) 1361-01 商工業振興事業	予算額: (前年度予算)	300 500	300 500	【項目】
2	No. 1	商工業事業者に対する支援	事業者の、販路開拓等に向けた新たなチャレンジ(商品開発、新規顧客開拓、人材採用、財務改善)を促すため、専門家と連携した後方支援(ノウハウ提供、個別相談対応、事業者の組織化支援、展示会出展支援等)を行う。	販路開拓等支援事業委託料:1,500千円 特産品工業振興事業委託料:800千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)1,150千円		委託料	委託料	
	商工業の振興(販路開拓等支援事業)							
	産業観光課			(管理コード) (予算事業名称) 1361-01 商工業振興事業	予算額: (前年度予算)	2,300 2,500	1,150 1,250	【項目】
3	No. 2	魅力ある商業活動の推進	地域ブランド力向上のために、フルーツラリーをはじめ地元産品を活用した地域プロモーションを行う。特に、市外への発信を強化することで、本市への誘客及び市内飲食店等での消費喚起を図る。	ブランドプロモーション委託料:600千円 フルーツラリー委託料:2,600千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)1,300千円		委託料	委託料	
	地元産品を活用した地域プロモーションの推進							
	産業観光課			(管理コード) (予算事業名称) 1303-01 地域ブランド推進事業	予算額: (前年度予算)	3,200 2,100	1,900 1,050	【項目】
4	No. 3	事業者の参入・育成につながる仕組みづくり	新規事業者を支援するために、市商工会が実施する創業セミナーや個別相談にかかる費用を補助する。新規事業者に対しては、事業開始に必要な経費(事業所用設備経費・広告宣伝費)の補助を行う。	創業支援事業補助金:700千円 起業家支援事業補助金:700千円		補助金	補助金	
	商工業の振興(創業支援事業)							
	産業観光課			(管理コード) (予算事業名称) 1361-01 商工業振興事業	予算額: (前年度予算)	1,400 2,200	1,400 2,200	【項目】

施策 No.	32	農林業の振興	
		10年後のめざす姿	農林業の多様な担い手が育成・確保され、地域資源を活かした安定的かつ持続的な農林業が展開されており、多面的機能を有する豊かな森林空間が保たれています。

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)				
				平成30年度		平成31年度	平成32年度	
				総事業費	一般財源			
1	No. 1	地域経済を支える農林業の推進	自給的農家を販売農家へと転換し、農家所得を向上させるために、付加価値の高い作物を生産することのできるビニールハウスの設置について支援を行う。	ビニールハウス設置補助:1000千円		補助金	補助金	
		販売農家営農支援の推進						
		農林課		(管理コード) (予算事業名称) 0231-10 営農支援推進事業	予算額: (前年度予算)	1,000 1,000	【項目】	
2	No. 1	地域経済を支える農林業の推進	自給的農家を販売農家へと転換し、農家所得を向上させるために、直売所で人気の高いイチジクの作付面積を拡大することを目的として、苗木の支給、栽培指導等を行う。	苗木育成委託料:150千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)75千円		委託料	委託料	
		推奨作物の育成支援						
		農林課		(管理コード) (予算事業名称) 1467-03 地域活性・交流拠点推進事業	予算額: (前年度予算)	150 150	【項目】	
3	No. 2	農林業の経営基盤の整備	道の駅奥河内くろまろの郷を核とし、交流人口の増加をめざすため、くろまろの郷周辺施設における体験プログラムや収穫体験、農業体験などの充実、サイクリングマップを活用したサイクリストの呼び込みやロゲイニング大会の開催など、体験型観光を推進していく。	体験プログラムやサイクリングツアー実施にかかる費用:2,100千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)1,050千円		体験プログラムやサイクリングツアー実施にかかる費用	体験プログラムやサイクリングツアー実施にかかる費用	
		奥河内くろまろの郷を核とした体験型観光推進プロジェクト						
		農林課		(管理コード) (予算事業名称) 1467-03 地域活性・交流拠点推進事業	予算額: (前年度予算)	2,100 4,344	1,050 2,172	
4	No. 2	農林業の経営基盤の整備	地産地消の推進及び交流人口の増加をめざすため、指定管理者と協議を行い、適切な管理運営を行うとともに、道の駅のPR効果を活かし、魅力ある施設運営に取り組んでいく。	指定管理に係る費用 委託料:38,700千円		委託料	委託料	
		地域活性・交流拠点(道の駅奥河内くろまろの郷)の管理運営						
		農林課		(管理コード) (予算事業名称) 1467-03 地域活性・交流拠点推進事業	予算額: (前年度予算)	38,700 39,900	38,700 39,900	
5	No. 2	農林業の経営基盤の整備	水路の改修により安定した農業用水を確保し、農業生産の向上と水路の維持管理の軽減を図る。	水路改修工事:3,900千円 土地改良事業補助金:3,640千円 【特定財源】その他(地元負担金)465千円		工事請負費、補助金	工事請負費、補助金	
		一般土地改良事業(水路改修)						
		農林課		(管理コード) (予算事業名称) 0257-07 水路整備事業	予算額: (前年度予算)	7,540 2,810	7,075 2,700	
6	No. 2	農林業の経営基盤の整備	林道の整備により安全な通行を確保する。	林道千石谷線整備 工事請負費:4,200千円 林道千石谷線法面保護工事 工事請負費:7,000千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)2,100千円、基金(豊かな森林づくり基金)7,000千円		工事請負費	工事請負費	
		林道の整備(林道整備工事)						
		農林課		(管理コード) (予算事業名称) 0242-03 林道整備事業	予算額: (前年度予算)	11,200 4,200	2,100 2,100	

7	No. 2	農林業の経営基盤の整備	森林整備が必要な森林に対して行う森林整備や、森林ボランティアの活動に対して補助を行う。また、森林整備の集約化を図るための補助を行う。	森林総合整備事業補助金：2,500千円 森林環境保全整備事業補助金：8,500千円 森林整備地域活動支援事業補助金：4,950千円 森林ボランティア補助金：270千円 【特定財源】国（森林整備地域活動支援交付金）4,950千円、基金（豊かな森林づくり基金）970千円		補助金		補助金	
	森林プランの推進（森林総合整備事業補助金等）								
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 1211-01 森林プラン推進事業	予算額： (前年度予算)	16,220 10,300 16,220 11,000	【項目】		
8	No. 2	農林業の経営基盤の整備	市南部における5つの谷を広域農道で結ぶことにより、農林産物輸送の効率化をはじめ、地域間交流の促進や交通アクセス改善による生活利便性の向上などを図る。	府が実施する広域農道整備事業に対する負担金：52,500千円 【特定財源】市債（ふるさと農道整備事業債）47,200千円		負担金		負担金	
	広域農道の整備（ふるさと農道整備事業負担金）								
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 0247-01 ふるさと農道整備事業	予算額： (前年度予算)	52,500 5,300 122,500 12,300	【項目】		
9	No. 3	地元農林産品の生産体制と販路拡大	地元農林産品の付加価値向上や販路拡大をめざし、市内農業者の6次産業化に関する取り組みに対し、補助金の支給等の支援を行う。	6次産業化支援補助金：600千円 【特定財源】国（地方創生推進交付金）300千円		補助金		補助金	
	6次産業化支援事業補助金								
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 1467-03 地域活性・交流拠点推進事業	予算額： (前年度予算)	600 300 600 300	【項目】		
10	No. 3	地元農林産品の生産体制と販路拡大	木のある暮らし推進事業において、木のある暮らしコンテストや森林への関心向上を図る勉強会などを開催する。	木のある暮らし推進事業委託費：650千円 備品購入費：150千円 報償費：870千円 賃借料：150千円 消耗品費：180千円 【特定財源】国（地方創生推進交付金）1,000千円、基金（豊かな森林づくり基金）1,000千円		委託費		委託費	
	森林プランの推進（森林への関心向上プログラム推進等）								
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 1211-01 森林プラン推進事業	予算額： (前年度予算)	2,000 0 2,000 0	【項目】		
11	No. 4	魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成	食糧生産にとどまらず、環境保全や国土保全等農地の持つ多面的な機能を持つ農空間の保全を目的として、農空間の維持活動や農家と市民と共同で行う活動の支援を行う。	多面的機能支払交付金：289千円 【特定財源】国・府（多面的機能支払交付金）216千円		交付金		交付金	
	多面的機能支払交付金事業								
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 0233-09 多面的機能支払交付金事業	予算額： (前年度予算)	289 73 289 73	【項目】		
12	No. 4	魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成	100年の森林づくりの推進及び森林の多面的機能保全のため、緊急的に森林整備が必要な森林において間伐を行う。	環境保全林調査業務、環境保全林整備業務 委託料：27,000千円 【特定財源】国（美しい森林づくり基盤整備交付金）10,000千円、基金（豊かな森林づくり基金）17,000千円		委託料		委託料	
	【再掲】森林プランの推進（環境保全林調査・整備）								
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 1211-01 森林プラン推進事業	予算額： (前年度予算)	27,000 0 27,000 14,000	【項目】		

施策 No. 33		観光の振興	
10年後の めざす姿		河内長野の魅力を最大限に活かすとともに、おもてなしの心を持って観光客を受け入れる態勢を整備する等、観光の振興を図ることにより、交流人口が増加し、地域の人と訪れる人がふれあい、にぎわいが創出され、経済の活性化にも寄与しています。	

【平成30年度主要事業】

【平成30年度主要事業】			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
主な取り組み				平成30年度		平成31年度	平成32年度			
事業名 (担当課)				総事業費	一般財源					
1	No. 1	地域資源の発掘と活用	「中世のサムライヒーロー楠公」をテーマに観光振興を推進するため、楠公さんにまつわる有形・無形の文化遺産の磨き上げと広域連携を進める。	ストーリープロジェクト事業費：2,000千円 【特定財源】府(大阪ストーリープロジェクト事業補助金)500千円		ストーリープロジェクト事業費				
	「中世の侍ヒーロー楠公」ストーリープロジェクト									
	産業観光課									
			(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額： (前年度予算)	2,000 0	1,500 0	【項目】 重点		ソフト	新規
2	No. 1	地域資源の発掘と活用	観光拠点整備など、本市の観光地域づくりのための基盤整備を実施する。	観光振興計画推進プロジェクト事業費：10,450千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)5,200千円						
	観光振興計画の推進									
	産業観光課									
			(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額： (前年度予算)	10,450 0	5,250 0	【項目】 重点		ソフト	新規
3	No. 2	観光振興のための仕組みづくり	観光客の利便性の向上を図るため、南海天見駅に改札外から利用可能な多目的トイレを整備する。	テクルートトイレ(天見地区)整備負担金：5,000千円						
	テクルートトイレ(天見地区)の整備									
	産業観光課									
			(管理コード) (予算事業名称) 0272-03 テクルート管理事業	予算額： (前年度予算)	5,000 0	5,000 0	【項目】 重点		ソフト	新規
4	No. 3	観光魅力の発信	「ちかくて、ふかい 奥河内」をキャッチフレーズに、本市の観光魅力を市内外に対して情報発信を行う。	観光情報誌等作成費：4,800千円 奥河内イメージPR広告料、印刷費：600千円		広告料、印刷費	広告料、印刷費			
	観光啓発事業(奥河内観光情報発信)									
	産業観光課									
			(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額： (前年度予算)	5,400 2,000	5,400 2,000	【項目】 重点		ソフト	充実

施策 No.	34	雇用の確保と就労・労働環境の充実
10年後の めざす姿	多様な働き方が選択でき、安定した雇用・就労機会が確保されているとともに、年齢や性別などにかかわらず安心して働き続けられる環境が整っています。	

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			平成30年度		平成31年度	平成32年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1	就労環境の充実	結婚や子育てなど様々な理由で離職した女性や、よりよい就労環境でもっと活躍したいと考える女性を応援するため、再就職やスキルアップに繋げる女性就労支援事業を実施(セミナーや講座、就労体験、キャリア相談等)する。	就労支援能力開発講習等委託料:1,000千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)500千円				
	女性就労支援の実施							
	産業観光課							(管理コード) (予算事業名称) 1046-01 地域就労支援事業
2	No. 2	労働環境の充実	勤労者の労働環境に係る様々な問題の早期解決を図るため、専門的知識をもった市内在住の社会保険労務士と契約し、相談者の希望日時に合わせて相談事業を実施する。	労働相談業務委託料:181千円		委託料	委託料	
	労働相談の実施							
	産業観光課							(管理コード) (予算事業名称) 1359-01 労働相談事業

包括的政策 都市魅力の創造と効果的な発信

施策 No. 35	都市ブランドの構築と魅力発信
10年後のめざす姿	市民の本市に対する誇りや愛着、市内外からの認知度や好感度が高まることにより、住む・働く・学ぶ・遊ぶ・買うなどの様々な場面において本市が「選ばれる都市」となっています。

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			平成30年度		平成31年度	平成32年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1	市民との協働による都市ブランドの構築・推進	本市への誇りや愛着、一体感を醸成するため、市民・関係団体・事業者・行政などが一体となって、まちの魅力を発掘、創出し、フェイスブックやツイッター、インスタグラムなどのSNSを活用して本市の魅力を発信する。	アルバイト賃金:164千円 職員研修講師謝礼:40千円 モックルメンテナンス委託料:60千円 モックル商標登録手続委託料:509千円		アルバイト賃金、講師謝礼、モックルメンテナンス委託料	アルバイト賃金、講師謝礼、モックルメンテナンス委託料
	SNSを活用した市の魅力発信						
	広報広聴課			(管理コード) (予算事業名称) 0377-04 広報推進事業	予算額: (前年度予算)	773 391	773 391
2	No. 2	効果的な都市魅力の発信	本市の魅力を各施策に応じて戦略的に発信するため、市ホームページを刷新するとともに、スマートフォン等で閲覧できるように対応する。	市ホームページ管理システム利用料:1,423千円 市ホームページ更新業務委託料:11,512千円		市ホームページ管理システム利用料	市ホームページ管理システム利用料
	市ホームページの刷新						
	広報広聴課			(管理コード) (予算事業名称) 0377-04 広報推進事業	予算額: (前年度予算)	12,935 1,361	12,935 1,361
3	No. 3	移住者等の受入体制の整備	人口増加につなげるため、結婚を望む者への多様な出会いの機会を創出する婚活イベントを実施する団体等に対して支援を行う。	婚活支援奨励金:150千円		婚活支援奨励金	婚活支援奨励金
	婚活イベントへの支援						
	広報広聴課			(管理コード) (予算事業名称) 0377-04 広報推進事業	予算額: (前年度予算)	150 150	150 150

施策 No.	36	協働の推進と地域コミュニティの活性化
10年後の めざす姿	地域コミュニティが活性化され、多くの市民が地域のまちづくり活動に主体的に参画するとともに、担い手である市民等と行政とが、まちづくりの方向性を共有し、相互理解に基づく、多様な主体による「協働によるまちづくり」が進められています。	

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			平成30年度		平成31年度	平成32年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 市政に関する情報の共有と市民参画の推進	市民・団体・事業者等との情報共有、相互理解を進め、市政への参加促進につなげるため、分かりやすく親しみやすい広報紙づくりを行う。	広報紙印刷製本費:14,777千円 広報紙配送委託料:6,169千円 声の広報発行・配送委託料:310千円		印刷製本費、委託料	印刷製本費、委託料		
	分かりやすく親しみやすい広報の推進							
	広報広聴課	(管理コード) (予算事業名称) 0377-04 広報推進事業	予算額: (前年度予算)	21,256 20,764	21,256 20,764	【項目】		
2	No. 2 市民公益活動への支援	市民公益活動や協働を促進するための情報提供、人材育成、相談及び助言、個人・団体間の情報共有や交流促進に努め、市民公益活動の支援及び活性化を図る。	市民公益活動支援センター管理運営業務委託料:11,571千円		委託料	委託料		
	市民公益活動支援センターの管理運営							
	自治協働課	(管理コード) (予算事業名称) 1210-01 市民公益活動支援センター管理運営事業	予算額: (前年度予算)	11,571 11,524	11,571 11,524	【項目】		
3	No. 3 協働の促進	モデル地区を設定して大学連携によるまちづくりのコーディネートを行うことで、地域コミュニティ施策の推進を図る。	まちづくりコーディネート委託料:3,000千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)1,500千円		委託料	委託料		
	地域コミュニティ施策の推進							
	自治協働課	(管理コード) (予算事業名称) 1181-01 市民公益活動支援・協働促進事業	予算額: (前年度予算)	3,000 0	1,500 0	【項目】		
4	No. 4 コミュニティ活動の促進	自治会活動の環境整備を支援することにより、地域コミュニティの活性化を図る。	自治会活動環境整備事業補助金:7,018千円 【特定財源】その他(コミュニティ助成金)2,500千円		補助金	補助金		
	自治会活動の充実							
	自治協働課	(管理コード) (予算事業名称) 0380-01 コミュニティ活動推進事業	予算額: (前年度予算)	7,018 5,000	4,518 5,000	【項目】		
5	No. 4 コミュニティ活動の促進	総合計画における地域別計画について、地域ごとの課題解決に向けた市民主体の取組みを推進する。	地域まちづくり支援補助金:5,200千円 市民公益活動支援補助金(地域まちづくり型・ソフト事業):900千円 市民公益活動支援補助金(地域まちづくり型・ハード事業):2,000千円 【特定財源】基金(市民公益活動支援基金)2,900千円		補助金	補助金		
	地域まちづくりの活性化							
	自治協働課	(管理コード) (予算事業名称) 1181-01 市民公益活動支援・協働促進事業	予算額: (前年度予算)	8,100 9,500	5,200 5,200	【項目】		
6	No. 4 コミュニティ活動の促進	地域コミュニティの拠点である自治会集会所の新築、改修に対し、整備補助を行う。	集会所整備事業補助金(美加の台南自治会、ロジェ長野448団地自治会、新町町内会他4件 改修工事等):9,738千円		補助金	補助金		
	自治会集会所の整備補助							
	自治協働課	(管理コード) (予算事業名称) 1353-01 集会所整備補助事業	予算額: (前年度予算)	9,738 31,686	9,738 16,686	【項目】		

施策No. 37

効果的・効率的な行政運営の推進

10年後のめざす姿

行政評価を軸とした行政経営の仕組みにより施策の選択と集中が進み、時代に即した行政サービスが提供されています。また、庁内連携や民間活力の活用などの効果的・効率的な推進体制により、計画的な行政運営が行われています。

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)					
				平成30年度		平成31年度	平成32年度		
				総事業費	一般財源				
1	No. 1	効果的・効率的な行政運営の確立	市民サービスの向上と、事務の効率化の両立をめざし、窓口業務・内部業務の総合的アウトソーシング導入準備業務として、総合窓口化や定型・大量業務及び内部管理業務の集約化、業務フローの最適化を進める。	導入支援業務に係る費用 委託料:10,000千円		委託料	委託料		
	窓口業務等の総合アウトソーシング								
	政策企画課								
			(管理コード) (予算事業名称) 0408-01 行政経営事業	予算額: (前年度予算)	10,000 0	10,000 0	【項目】 重点	ソフト	新規
2	No. 1	効果的・効率的な行政運営の確立	行政評価を活用した行政運営を推進し第5次総合計画が掲げる将来都市像を実現するため、評価対象事業や評価シートの見直しなど、施策推進の観点で行政評価を再構築する。	(職員人件費)		(職員人件費)	(職員人件費)		
	行政評価の改善								
	政策企画課								
			(管理コード) (予算事業名称) 0408-01 行政経営事業	予算額: (前年度予算)	0 0	0 0	【項目】 ソフト	充実	
3	No. 1	効果的・効率的な行政運営の確立	施策や構成事業の改善を図るため、市内部で行った行政評価の結果を学識経験者や市民等の外部の視点で検証する「外部評価」を実施する。	行財政評価委員会の運営費 行財政評価委員会委員報酬:126千円		委員報酬	委員報酬		
	外部評価の実施								
	政策企画課								
			(管理コード) (予算事業名称) 0408-01 行政経営事業	予算額: (前年度予算)	126 232	126 232	【項目】 ソフト	継続	
4	No. 2	市民に信頼される人材の育成	各職階に求められる役割と能力を基本に、必要な能力等を習得させ、職員一人ひとりを「めざすべき職員像」へと育成するため、自己啓発支援、職場研修(OJT)の推進、職場外研修、派遣研修などの充実を行い、より効果的な研修を実施する。	外部講師派遣依頼に係る費用 講師派遣費:3,359千円 書籍等購入費:94千円 職員派遣に係る費用 研修参加費:2,580千円 旅費:1,175千円 【特定財源】その他(水道事業会計職員研修負担金)298千円		講師派遣費、書籍等購入費、研修参加費、旅費	講師派遣費、書籍等購入費、研修参加費、旅費		
	職員研修の実施								
	人事課								
			(管理コード) (予算事業名称) 0396-01 職員研修事業	予算額: (前年度予算)	7,208 6,640	6,910 6,372	【項目】 ソフト	充実	
5	No. 2	市民に信頼される人材の育成	河内長野市職員人材育成基本方針【改定版】に定める「市民と共にまちを創造し、信頼される職員」へと育成を図るため、「人事管理」、「職員研修」、「職場の環境整備」の3つの施策の連携を図りながら相乗効果の高い人材育成の取組みを進める。	(職員人件費)		(職員人件費)	(職員人件費)		
	職員人材育成基本方針【改定版】に基づく取組みの実施								
	人事課								
			(管理コード) (予算事業名称) 0396-01 職員研修事業	予算額: (前年度予算)	0 0	0 0	【項目】 ソフト	継続	
6	No. 3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進	公租公課の納付について、市民の利便性を高めること並びに市の歳入を安定的に確保するために、「ページー口座振替受付サービス」を導入する。	ページー導入初期費用:4,000千円 通信料・手数料等:971千円 【特定財源】国(国民健康保険調整交付金)4,000千円、府(府税取扱事務委託金)27千円		通信料・手数料等	通信料・手数料等		
	【再掲(一部)】ページー口座振替受付サービスの導入								
	保険年金課・税務課 他								
			(管理コード) (予算事業名称)	予算額: (前年度予算)	4,971 0	944 0	【項目】 重点	ソフト	新規
7	No. 3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進	平成29年11月から本格稼働したマイナンバー制度に基づく自治体間情報連携システムにおいて、平成30年7月から情報連携用データの項目が増えるため、必要となるシステム改修を行う。	委託料:195千円					
	マイナンバーに係る情報連携システムバージョンアップ								
	総務課								
			(管理コード) (予算事業名称) 0418-03 情報化事業	予算額: (前年度予算)	195 0	195 0	【項目】 ソフト	新規	

8	No. 3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進	国、府、市町村を繋ぐ総合行政ネットワーク(LGWAN)について、国の主導により、セキュリティ強化やネットワーク構成変更が行われており、市においても通信機器の設定変更等の対応を行う。	(職員人件費)					
	第四次総合行政ネットワークへの移行								
	総務課								
			(管理コード) (予算事業名称) 0418-03 情報化事業	予算額:	0	0	【項目】		
				(前年度予算)	0	0			ソフト 継続
9	No. 4	広域連携の推進	大阪府権限移譲事務等を共同処理している南河内広域行政処理事業について、設置後約5年を経過したことにより、これまでの共同処理の検証と、より効率的・効果的な今後の広域行政のあり方を研究する。	(職員人件費)		(職員人件費)			(職員人件費)
	南河内広域行政共同処理事業の効率的・効果的な推進								
	政策企画課								
			(管理コード) (予算事業名称) 0370-05 広域連携推進事業	予算額:	0	0	【項目】		
				(前年度予算)	0	0			ソフト 継続
10	No. 4	広域連携の推進	河内長野市・橋本市・五條市の連携により、地域の特色を活かした広域的な観光事業を推進する。	広域連携協議会負担金:180千円		負担金			負担金
	河内長野市・橋本市・五條市による広域連携の推進								
	政策企画課								
			(管理コード) (予算事業名称) 0370-02 河内長野市・橋本市・五條市広域連携協議会事業	予算額:	180	180	【項目】		
				(前年度予算)	180	180			ソフト 継続

施策 No. 38 健全な財政運営の推進

10年後のめざす姿	公共施設等の適正な機能の確保を行うとともに、財源の確保と徹底した歳出の抑制により、中長期的に持続可能かつ計画的な財政運営が図られており、安定した財政基盤が確立されています。
-----------	--

【平成30年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)				
				平成30年度		平成31年度	平成32年度	
				総事業費	一般財源			
1	No. 2	安定した財政基盤の確保	市・府民税課税業務の内、職員による課税判断を要しない大量一括または反復的な作業工程を民間事業者 に委託する。	アウトソーシング業務にかかる費用 委託料:18,576千円 【特定財源】府(府税取扱事務委託金)7,396千円		委託料	委託料	
	市・府民税課税業務のアウトソーシング							
	税務課	(管理コード) (予算事業名称) 0035-01 個人市民税賦課事業		予算額: (前年度予算)	18,576 11,180			【項目】
2	No. 2	安定した財政基盤の確保	税制改正に伴う市・府民税賦課計算システムの変更 や年度当初の委託業務内容の変更を行う。	電算処理業務にかかる費用 委託料:8,230千円 【特定財源】府(府税取扱事務委託金)3,277千円		委託料	委託料	
	税制改正に伴うシステム改正等							
	税務課	(管理コード) (予算事業名称) 0035-01 個人市民税賦課事業		予算額: (前年度予算)	8,230 13,275			【項目】
3	No. 2	安定した財政基盤の確保	「ペイジー口座振替受付サービス」の導入により、口座振替登録手続きを簡素化し、市民サービスを向上させるとともに、各種債権の口座振替率と収納率の向上、及び収納事務の軽減を図る。	ペイジーによる口座振替等手数料 手数料:116千円 【特定財源】府(府税取扱事務委託金)27千円		手数料	手数料	
	【再掲(一部)】ペイジー口座振替受付サービス導入							
	税務課	(管理コード) (予算事業名称) 0036-01 税務課管理事業		予算額: (前年度予算)	116 0			【項目】
4	No. 2	安定した財政基盤の確保	企業会計の手法を取り入れた公会計制度の運営を進め、財務諸表から得られるコスト情報等の活用を検討する。	(職員人件費)		(職員人件費)	(職員人件費)	
	公会計制度の活用							
	財政課	(管理コード) (予算事業名称) 0430-03 財政運営事業		予算額: (前年度予算)	0 100			【項目】
5	No. 2	安定した財政基盤の確保	謝礼品の充実や効果的なPRの展開等により、ふるさと納税制度の拡充を進め、市の魅力発信と歳入の確保に努める。	ふるさと納税の拡充にかかる費用 委託料:16,914千円 手数料:2,059千円 需用費:21千円		委託料、手数料、需用費	委託料、手数料、需用費	
	ふるさと納税の拡充							
	政策企画課	(管理コード) (予算事業名称) 0367-04 ふるさとづくり基金事業		予算額: (前年度予算)	18,994 25,593			【項目】
6	No. 3	公共施設等の適切な維持管理と有効活用	公共施設の最小化、長寿命化と、各施設が担うべき役割やニーズに対応したあり方の方向性を示し、持続可能な維持保全・有効活用推進のための計画を策定する。	(職員人件費)		(職員人件費)	(職員人件費)	
	公共施設再配置計画の策定							
	資産活用課	(管理コード) (予算事業名称) 1297-01 施設建築総務管理事業		予算額: (前年度予算)	0 2,300			【項目】
7	No. 3	公共施設等の適切な維持管理と有効活用	市庁舎の老朽化に対応するため、市庁舎改修工事を実施し、来訪者の安全安心と利便性の向上を図る。	市庁舎改修工事にかかる費用 改修工事設計委託料:3,700千円 工事請負費:2,270千円 【特定財源】基金(公共施設維持改修基金)5,606千円、その他(水道事業会計庁舎改修工事負担金)364千円		設計委託料、工事請負費	設計委託料、工事請負費	
	市庁舎の老朽化への対応							
	資産活用課	(管理コード) (予算事業名称) 0442-06 庁舎管理事業		予算額: (前年度予算)	5,970 46,899			【項目】
					0		ハード	継続